

パロマガスふろ給湯器



オートタイプ FH-204APDT 取扱説明書

BL認定部品 保証書付

削除

このたびはガスふろ給湯器をお買い上げ
いただきまして、ありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、
十分に理解したうえで正しくご使用ください。

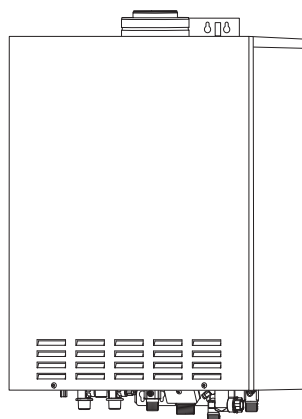
このガスふろ給湯器には保証書が付いています。

内容をよくご確認ください。

この取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なところへ
大切に保管してください。

取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店かパロマ
にご連絡ください。

その際、機器本体の銘板をご覧のうえ、器具名・製造年月を
お知らせください。



Paloma

もくじ	ページ
製品の特長	1
安全に正しくお使いいただくために	2
この取扱説明書の表示について	2
機器本体の表示について	2
必ずお守りください	3
各部の名称とはたらき	8
ご利用前の準備	12
機器の準備	12
工場出荷時の設定について	12
現在時刻を合わせる	13
お湯を使うには	14
お湯を使用する	14
優先を切り替える	16
おふろを沸かす《ふろ自動運転》	17
おふろを沸かす	17
おふろを沸かし直す	18
おふろを沸かす《予約運転》	19
予約でおふろを沸かす	19
ふろ温度・ふろ水位・保温時間を変更するには	21
おふろ沸かしの設定を変更する	21
おふろのお湯を熱くする	23
追いだきをする	23
おふろのお湯をぬるくする	24
たし水をする	24
おふろのお湯をふやす	25
たし湯をする	25
キッチンタイマー	26
キッチンタイマーを使う	26
知っている便利な機能	27
手動配管クリーン	27
設定の変更する	28
音量を変更する	28
省電力を解除する	29
エネルギー	30
現在のエネルギー使用量を見る	32
今までのエネルギー使用量を見る	33
料金単価や目標金額を設定する	34
エネルギーの設定を変更する	36
エネルギーの初期化をする	38
冬の凍結予防をするには	39
再使用する時	42
凍結してしまったとき	43
点検のポイント・お手入れのしかた	44
点検のポイント(月1回程度)	44
お手入れのしかた(月1回程度)	44
定期点検のおすすめ(有料)	44
循環口フィルターの掃除(こまめに掃除)	45
給水口フィルターの掃除	45
点検・お手入れ後の確認	45
長期使用製品のあんしん点検に関するお願い	46
あんしん点検(有償)について	46
所有者登録について	46
本製品の設計上の標準使用期間について	46
点検の連絡先について	47
部品の保有期間について	47
故障かな?と思ったら	48
エラーコード表示について	50
点検お知らせサインの解除方法	51
仕様一覧	52
アフターサービスについて	53
保証書	裏表紙

「」利用の前に

お湯
基本の使い方
ふろ

便利な使い方

エネルギー

長くお使いいただくために

製品の特長

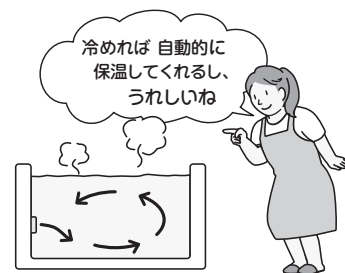
快適な「お湯のある暮らし」のための便利な機能を豊富に揃えました。どうぞお役立てください。

便利です!

- ◆お風呂もシャワー・給湯も、これ1台でOK。
- ◆リモコンのふろ自動ボタンを押すだけの簡単操作でお風呂が沸かせます。
- ◆予約タイマー付きだから、忙しい方も好きなときにバスタイム。

快適です!

- ◆お風呂のお湯の温度を自動的に保温します。
いつも快適なお風呂です。
- ◆ふろ配管をきれいにします。
ふろ配管内の残り湯を流し出す機能があります。



環境にもやさしい!

- ◆リモコンは待機時の消費電力を低減するため、未使用時に画面表示を消す省電力機能付きです。

◇ 冬期の入浴について ◇

冬期など浴室・脱衣室と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響(ヒートショック)によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣室を暖めるなどしてください。

※浴室を暖めるには、シャワーでお湯を流す方法や、浴槽にふたをしないで湯はりする方法もあります。

安全に正しくお使いいただくために

■この取扱説明書の表示について

製品を正しくお使いいただくためや、お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するため、以下のような表示で注意を呼びかけています。



危険

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お願い

安全・快適に使用していただくために、よく理解していただきたい内容を示しています。

(→P.XX)

参照ページを示しています。

■機器本体の表示について

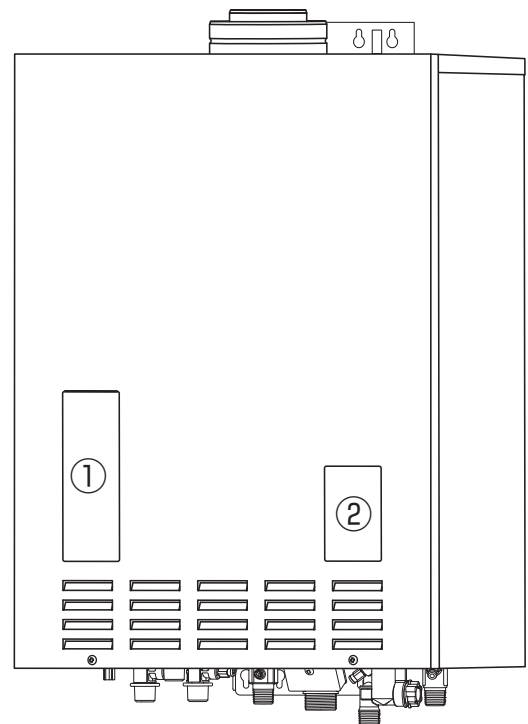
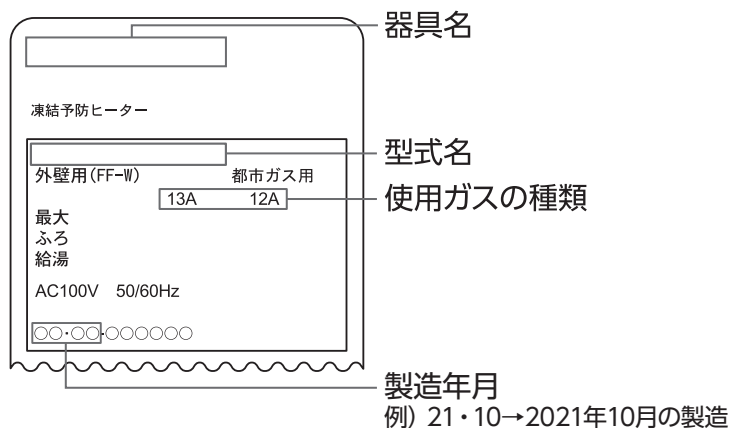
以下の方法で、製品の器具名をご確認のうえ、取扱説明書をご覧ください。

①使用上の注意

使用上の注意について表示しています。

②銘板

器具名・使用ガスの種類・製造年月・製造事業者などを表示しています。



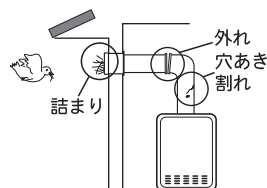
必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記しています。この内容は必ずお読みください。

⚠ 危険

給排気筒の定期点検

- 給排気管(給排気筒トップを含む)が外れていたり、鳥の巣・落ち葉・すすなどで詰まっていないか定期点検をする。詰まっていると排気ガスが室内に漏れて、一酸化炭素中毒の原因になり、危険です。



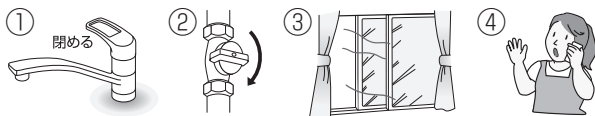
必ず行う

ガス漏れに気付いたときは

- ① すぐに使用をやめて、給湯栓をすべて閉める。
- ② ガス栓を閉める。また、メーターのガス栓も閉める。
- ③ 窓や戸を開け、ガスを外へ出す。
- ④ お買い上げの販売店、または最寄りのガス事業者に連絡する。



必ず行う



すべての処置が終わるまでの間、絶対に

- ・ 火をつけない
- ・ 電気器具のスイッチの「入」/「切」をしない
- ・ 電源プラグの抜き差しをしない
- ・ 周辺の電話を使用しない



火気禁止

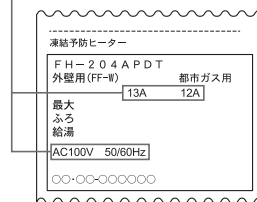
炎や火花で引火し、火災のおそれがあります。

⚠ 警告

機器の銘板を確認

- 機器の銘板に表示してあるガス種(ガスグループ)および電源(電圧・周波数)で機器を使用する。ガス種および電源が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけどをしたり、機器が故障したりする場合があります。
- 転居時の注意は(→P.53)

※図の銘板は都市ガス12A,13Aの場合
この部分を必ずご確認ください。



必ず行う

機器設置および付帯工事

- 機器の設置・移動および付帯工事は、お買い上げの販売店かパロマへ依頼し、安全な位置に正しく設置する。設置工事に不備があると事故の原因になります。



必ず行う

この機器は屋内設置用です

- この機器は屋内設置用なので屋外に設置しない。雨水の浸入などで、故障の原因になります。



禁止

ガス配管接続について

- この機器のガス配管の接続はねじ接続です。工事には専門の資格・技術が必要です。機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事の際には必ずお買い上げの販売店かパロマにご相談ください。



必ず行う

改造・分解禁止

- 絶対にお客さまご自身で、改造・分解・修理は行わない。
改造・分解は、一酸化炭素中毒などの思わぬ事故や故障・火災の原因になります。



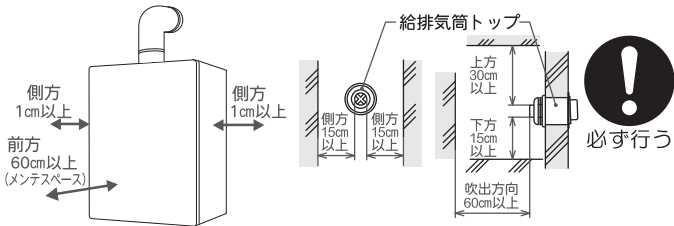
分解禁止

必ずお守りください

警告

火災予防のために必ず守ること

機器周辺のものとは常に図の離隔距離を確保する。



- 機器および給排気管(給排気筒トップを含む)の周辺には紙や木材・洗濯物など、燃えやすいものを置かない。火災の原因になります。



- 機器および給排気管(給排気筒トップを含む)の周辺では灯油・ガソリン・ベンジンなど引火性危険物を使用しない。火災の原因になります。



- 機器の周辺や上にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベを置いたり、使用したりしない。熱で缶・ボンベの圧力が上がり爆発のおそれがあります。



給湯・シャワー使用時、入浴時の注意

- シャワーなどお湯を使う場合は、リモコンの表示温度をよく確かめ、手のひらで温度を確認して湯温が安定してから使用する。次のようなときは注意してください。



- ・お湯を再使用するとき
- ・給水温度が高いとき
- ・給水圧が下がったとき
- ・お湯の量を急に少なくしたとき
- ・機器が故障したとき



- 入浴するときは、手でお湯の温度を確認する。
- シャワー・給湯使用中に、使用者以外がリモコンの温度を変更したり、**運転**ボタンを「切」にしたり、「優先」を切り替えたりしない。

- 使い始めは正常でも、使用中に熱くなる場合もあるので、熱いお湯が出た場合はすぐに使用を中止する。このような状態が続く場合は機器の故障の可能性がありますので、お買い上げの販売店かパロマにご連絡ください。



- 給湯使用時は出湯管(蛇口)に触らない。
- お風呂沸かし(沸かし直し)や追いだき時には、循環口付近は熱くなることがあるので触らない。
- 浴槽のふたの上に乗ったり手をついたりしない。



怠ると思わぬ事故や、やけどのおそれがあります。

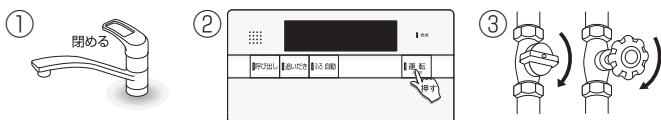
このような場合は使用しない

- 増改築などによって、給排気筒トップを屋内状態にしたり、ビニールや波板などで囲いをしない。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。



異常時の処置について

- 地震・火災などの緊急時の場合は、以下の手順に従う。
- ①給湯栓を閉める。
- ②リモコンの**運転**ボタンを「切」にする。
- ③ガス栓・給水元栓を閉める。



- 給湯栓を開けても点火しない場合や使用中で火が消える場合、または使用中に異常な燃焼や臭気・異常音・異常な温度を感じた場合



- ①ただちに使用を中止してガス栓を閉める。
- ②「故障かな?と思ったら」(→P.48～51)に従って処置をする。

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止してお買い上げの販売店かパロマに連絡する。

機器本体やガス配管の接続部などに乗らない

- けがや機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。



ソーラー機器接続禁止

- ソーラー機器とは絶対に接続しない。ソーラーの水温が高くなるとお湯の温度制御ができなくなり、高温のお湯がそのまま出ます。やけどをしたり機器の故障原因になります。



必ずお守りください

警告

電源コードの加工禁止

- 電源コードを切断して延長はしない。電源コードがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災の原因になります。



禁止

許容電力以上の使用禁止

- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



禁止

電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く

- ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



必ず行う

電源プラグを抜くときの注意

- コンセントから電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜く。ケーブルを引っ張ると内部で断線して発熱や火災の原因になります。



必ず行う

電源プラグは確実に差し込む

- 電源プラグは根元まで完全に差し込む。差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ、緩んだコンセントは使わないでください。



必ず行う

アース必要

- この機器は接地工事(アース)が必要なので、アースがされているか確認する。アースがされていない場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。



アースを必ず接続せよ

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- ぬれた手で電源プラグを触らない。感電のおそれがあります。



ぬれ手禁止



感電注意

注意

用途についての注意

- 一般家庭での台所・シャワー・洗面などへの給湯、お風呂沸かし以外の用途には使用しない。思わぬ事故につながる可能性があります。



禁止

機器本体でのやけどに注意

- 使用中または使用後しばらくは、給排気筒トップ・給排気筒付近を触らない。やけどのおそれがあります。



接触禁止

空だき防止

- リモコンの追いだきボタンを押すときは、必ず浴槽の循環口より上にお湯(水)が入っていることを確かめる。水位が循環口より低いと、空だきによる機器の故障や浴槽の損傷などの原因になることがあります。



必ず行う

リモコンの扱いについて

- 浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけない。台所・増設リモコンは防水タイプではないので水をかけたり、炊飯器・電気ポットなどの蒸気を当てない。故障の原因になります。



禁止

排気筒トップについて

- 排気筒トップに指や棒を入れない。故障やけがの原因になります。



禁止

配管カバーについての注意

- 配管カバーのフロントカバーを外した場合、作業終了後には必ず外したカバーを取り付け、化粧ねじを確実に締め付ける。(→P.45)



必ず行う

お子さまについて

- 浴槽のお湯(水)に潜ったり浴室で遊ばせたりしない。
- 子供を機器の周囲や直下で遊ばせない。
- 子供だけで入浴させたり、お湯を使わせたりしない。

思わぬ事故につながる可能性があります。

※特に小さなお子さまのいるご家庭では注意してください。



禁止

水漏れに気付いたときは

- 速やかに給水元栓を閉め、機器の使用を中止する。床や壁などをぬらして生じる損害は、お客さまの責任となります。



禁止

必ずお守りください

お願い

この機器は一般家庭用です

- 業務用のような使いかたをされると機器の寿命を著しく縮めます。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。浴槽についても、一般家庭用サイズをご使用ください。

市販の補助用具について

- 事故防止のため、この機器専用の付属品・別売品以外は使用しないでください。
- 市販品の湯冷め防止器などは使用しないでください。

飲用(調理用)にお使いのときは

- 機器内に長時間たまった水(たとえば朝一番の使い始めのぬるい湯が出るまで)は、飲用(調理用)には使用しないで雑用水としてお使いください。

入浴剤や洗剤についての注意

- 強酸・強アルカリの洗剤および、硫黄・酸を含んだ入浴剤は、機器の性能低下や熱交換器などが腐食する原因になりますので使用しないでください。入浴剤の含有成分などを確かめ、機器への悪影響がないものをご使用ください。
- ふろ用洗浄剤または乳白色や白濁する入浴剤のなかには、沈殿物が熱交換器にたまって異音を発生したり、循環口フィルターが詰まったり、追いだき配管内にたまって動作不良を起こしたりするものがあります。沈殿物を生じないものでも熱交換器内で沸騰を起こし異音を発生することがあります。このような入浴剤はご使用を避けてください。
- 薬草やゆず入り入浴剤の場合は、薬草などが循環口フィルターや機器内部に詰まることがありますので、ご使用を避けてください。

リモコンの扱いについて

- リモコンはお子さまがいたずらしないよう注意してください。

電源プラグを抜かない

- お手入れや水抜き(凍結予防・長期不在時)を行うとき、または突発的な自然災害(雷など)以外は、電源プラグを抜かないでください。

通水使用の禁止

- リモコンの運転ボタンを「切」にした状態で、給湯栓を開けて水を出したり、シャワーを浴びたりしないでください。機器内通水部分の結露により、機器の寿命を短くする原因になる場合があります。(冬期の凍結予防を除く)

入浴時の注意

- 循環口フィルターを外して、お子さまがおもちゃなどをに入れて遊ばないように注意してください。機器の故障の原因になります。
- 浴槽の循環口をタオルなどで塞がないでください。循環不良によりおふろ沸かしができなくなったり、機器の故障の原因になったりします。

特監法対象機器

- この機器は、法的資格を有する者以外は設置または移設できません。また、機器に下のようなシールが貼付してあるか確認してください。シールが貼付していない場合はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第6条の規定による表示	
工事事業者の氏名 又は名称及び連絡先	TEL
監督者の氏名	
資格証の番号	
施工内容及び 施工年月日	年 月 日

雷が発生しているときの注意

- 雷が鳴り始めたら速やかに運転を停止し、感電に注意して電源プラグをコンセントから抜いてください。
雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。



電源プラグを抜く



ぬれ手禁止



感電注意

地下水や温泉水、井戸水では使用しない

- この機器は上水道用です。地下水・温泉水・井戸水(簡易水道を含む)を使用すると、水質によっては機器内の配管内部に異物が付着したり、短期間で銅管を腐食させたりするなど、耐久性を損なう場合や、機器が正しく作動しないことがあります。この場合、保証期間内でも有料修理となります。

停電時または電源プラグを抜いたとき

- この機器は、停電時や電源プラグを抜いたときは使用できません。
- 停電時は給湯栓を閉めてください。
- 復電後は、リモコンの現在時刻設定を行い、給湯温度などの表示を確認してからご使用ください。
- 自動でおふろを沸かししているときに停電になると、ふろ自動運転が停止します。
復電後、おふろを沸かし直す(→P.18)の操作を行ってください。

必ずお守りください

お願い

ガス事故防止のために

- 使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も正常に燃焼していることをリモコンの燃焼表示(または燃焼ランプ)で確認してください。

断水るとき

- 給湯栓を閉め、リモコンの**運転**ボタンを「切」にしてください。
- 断水から復帰後、使い始めのお湯は飲用や調理用などに使用しないでください。飲用や調理用に適さない水が、給水配管内にとどまることがあります。

日常の点検・お手入れ

- 浴槽や洗面台が、水中の微量の銅イオンと脂肪分(湯あか)により青く着色することがあります。日々、浴室や洗面台のお手入れをするとともに、万一着色した場合はクレンザーやアンモニア水(10%程度)などでふき取ってください。

積雪時の閉塞^{へいそく}について

- 積雪時は給排気管(給排気管トップを含む)の点検、除雪を行い、積雪や屋根から落ちた雪により給排気管トップが塞がれないように注意してください。故障の原因になります。屋根から落ちた雪が給排気管トップを塞ぐおそれがあるときは、お買い上げの販売店かパロマにご連絡ください。

設置する場所や状況について

お願い

設置場所について

- 設置場所をお決めになるときは近隣の家が運転音(燃焼・燃焼ファン・ポンプ回転)で迷惑にならない場所に設置してください。(工事担当者でご相談ください)
- 足場などを組んだり、ハシゴ・脚立を使わなければメンテナンスができない高所などに設置しないでください。メンテナンスをお断りすることがあります。
- 塀などを増設する場合は、機器の点検・修理のためと燃焼不良の発生を防止するために空間を確保し、空気の流れが停滞しないようにしてください。(機器の点検・修理のための空間についてのお問い合わせは、お買い上げの販売店かパロマまで、ご連絡ください)

排気ガス

- 増改築時には、排気ガスが直接建物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに、当たらないようにしてください。変色・破損・腐食の原因になります。
- 給排気管トップの周囲には、給排気管トップからの排気ガスによって加熱されて困るもの(危険物・植物・ペットなど)を置かないでください。

給排気について

- 機器は給気・排気が十分できる場所に設置してください。給排気が不十分な場所に設置すると不完全燃焼の原因になります。

ほこり

- 砂・油煙・綿ぼこり・ペットの毛など、ほこりのたちやすい場所には設置しないでください。ほこりが給排気管トップを塞ぐことにより燃焼ファンの性能を低下させ、不完全燃焼の原因になります。

塩害

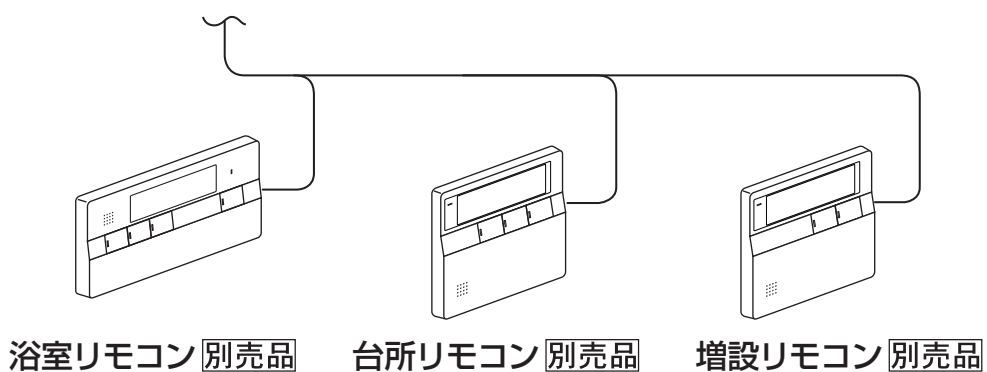
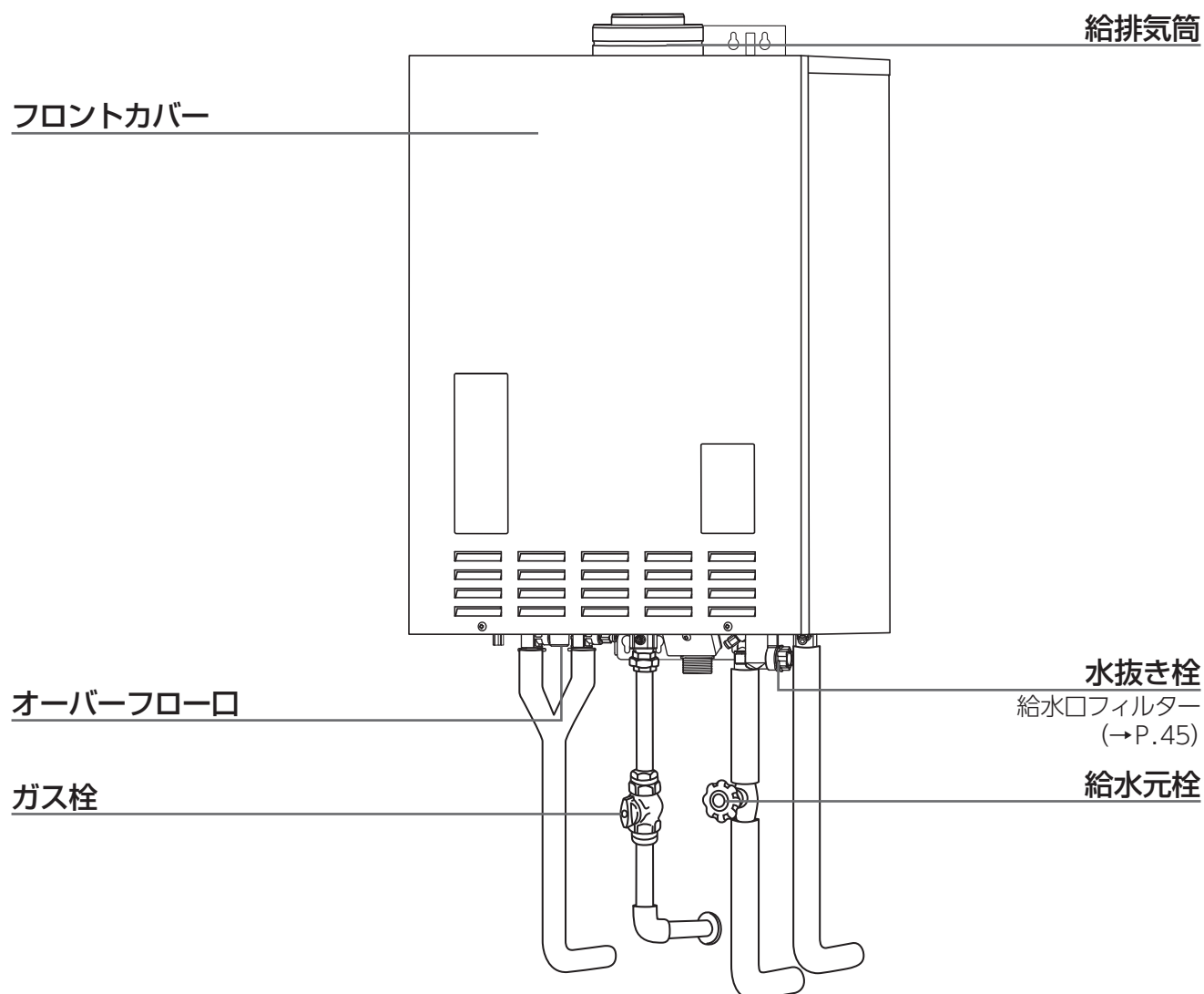
- 海岸近くに設置するときは、潮風にさらされる場所を避けてください。機器が腐食し、故障の原因になります。

塩ビ管の使用について

- 給湯配管に塩ビ管を使わないでください。機器の使用直後に熱交換器の後沸きにより塩ビ管が破裂し、熱湯が噴き出したり、多量の水漏れの原因になります。(ただし、オーバーフロー配管は除きます)

各部の名称とはたらき

□機器本体



各部の名称とはたらき

□浴室リモコン FC-702V(別売品)

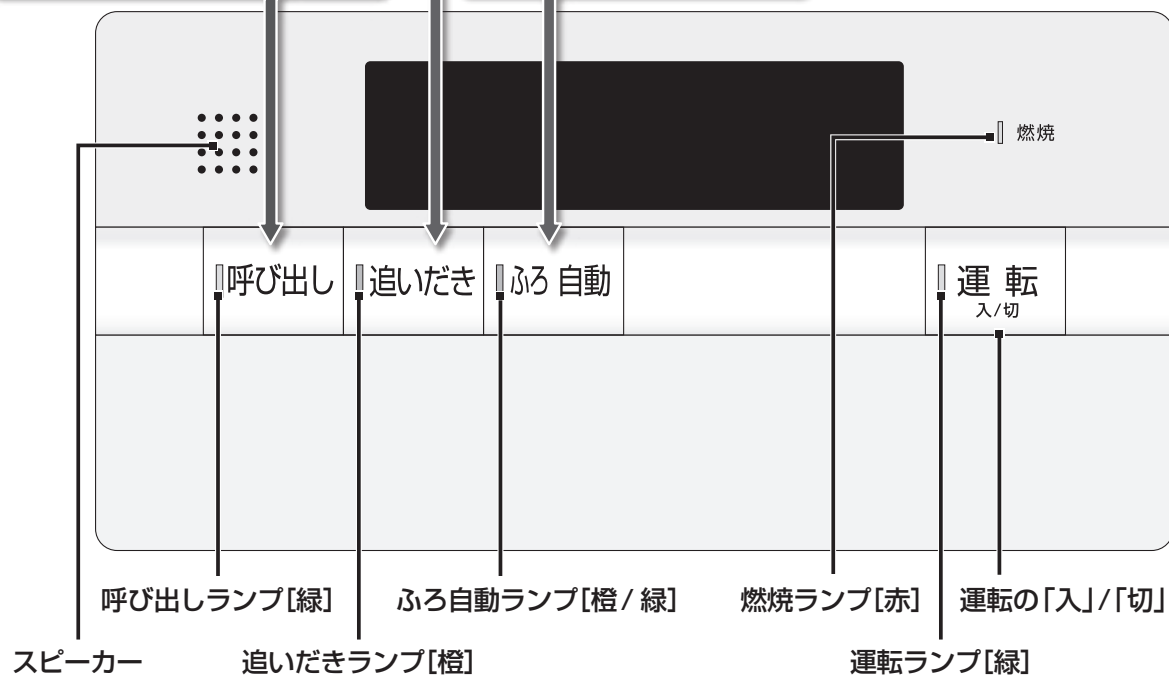
浴室に設置して使用します。給湯温度の設定や優先の切り替え、お風呂沸かしやお風呂沸かしに関する設定などの操作を行うことができます。通常はふたを閉めておいてください。

呼び出す

運転ボタン「入」/「切」に関係なく、押すと台所・増設リモコンに“お風呂で呼んでいます”と音声流れます。

お風呂を**熱くする** (→P.23)

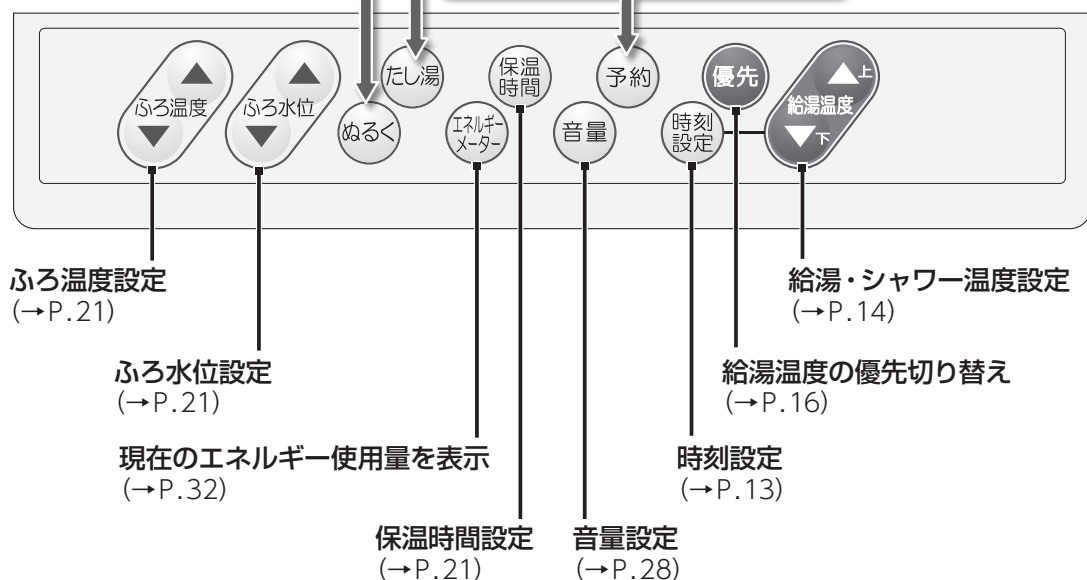
お風呂を**沸かす** (→P.17)



お風呂を**ぬるくする** (→P.24)

お風呂に**お湯をたす** (→P.25)

お風呂を**予約する** (→P.19)



各部の名称とはたらき

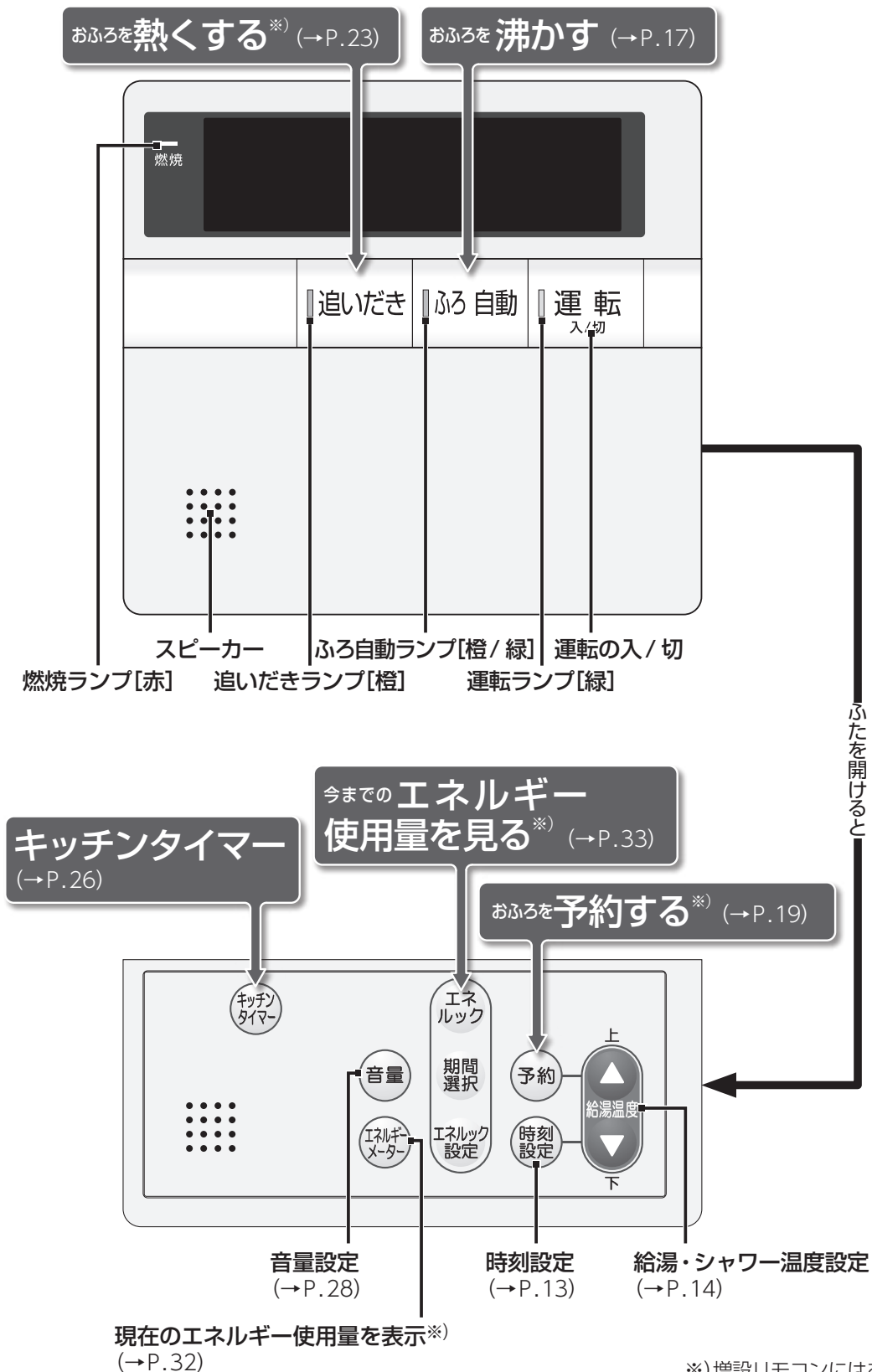
□台所リモコン MC-702V(別売品)

台所に設置して使用します。
給湯温度の設定や、ふろ自動・追いだき・予約運転・エネルギーックなどの操作ができます。

□増設リモコン MC-702VS(別売品)

浴室や台所以外の部屋に設置して使用します。
給湯温度の設定やふろ自動運転の操作ができますが、追いだき・予約運転・エネルギーック関係の操作はできません。

「利用の前に」



※)増設リモコンにはありません。

各部の名称とはたらき

□表示画面

※図のリモコンの画面表示は説明用で、実際の運転状態を示すものではありません。

[浴室リモコン]



トップ画面

運転ボタンを「入」にすると表示する画面です。ふろ温度・現在時刻・給湯温度などを表示します。



[台所リモコン/増設リモコン]



トップ画面

運転ボタンを「入」にすると表示する画面です。現在時刻・給湯温度などを表示します。



1 優先表示

優先が表示されているリモコンで、給湯温度の変更ができます。

2 給湯温度表示

給湯・シャワーの設定温度を表示します。

3 現在時刻表示

現在時刻を表示します。

エラーコード表示

不具合時のエラーコードを表示します。

エネルック表示※)

エネルギーメーターボタンやエネルックボタンを押すとエネルギーの使用量や使用金額を表示します。

4 ふろ水位表示

ふろ水位を表示します。

5 保温表示

保温時間の設定時や保温中に表示します。

6 ふろ温度表示

お風呂のお湯の設定温度を表示します。凍結予防運転中には、 (凍結予防表示) を点滅で表示します。

7 ふろ予約表示※)

ふろ予約中に表示します。



8 ふろ動作表示

追いだき運転時に表示します

□	□	→	□□	→	□□□	→	消灯	→	□	□
ふろ自動・たし湯・ぬるく・配管クリーン運転時に表示します										
□	→	□□	→	□□□	→	消灯	→	□		

9 クリーン表示

配管クリーン動作中に表示します。

10 省電力表示

省電力に設定すると表示します。

11 音量表示

音量の変更に表示します。

12 高温表示

給湯温度が50℃以上のとき表示します。

13 燃焼表示

機器の燃焼中に表示します。

14 凍結予防表示【台所/増設リモコン】

凍結予防運転中に を点滅で表示します。

15 エネルック表示※)

エネルックを表示します。

16 達成度表示※)

ガス・お湯の使用量の目標値に対する達成度を表示します。

※) 増設リモコンには表示しません。

ご利用前の準備

はじめてお使いになるときは、まず屋内にある機器の準備をします。

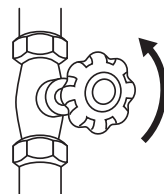
■機器の準備

1 機器や機器周辺の点検・確認を行う

■点検のポイント(→P.44～45)をご覧ください。

2 給水元栓を全開にする

機器の下部にあります。



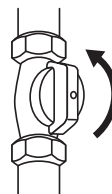
3 給湯栓を開ける

水が出ることを確認したら閉めます。



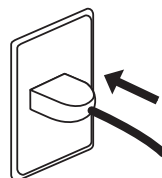
4 ガス栓を全開にする

機器の下部にあります。



5 電源プラグをコンセントに差し込む

機器の周辺にあります。



0000

リモコンの画面上にを表示します。
表示が消えたら、リモコンの操作ができます。

■工場出荷時の設定について

工場出荷時の設定は以下のようになっています。

タイプ	給湯温度	風呂温度	風呂水位	保温時間
オート	40℃	40℃	通常浴槽設定 6 (180 l)	4時間

※浴槽の種類や施工条件によって、リモコンに表示される温度や水位は実際と多少異なる場合があります。
リモコンの表示は目安としてお考えください。

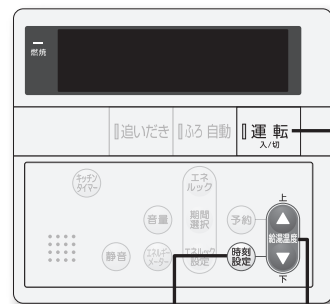
！お知らせ

- この機器は、風呂自動運転のお湯はり中やたし湯運転中に給湯を使用すると、条件によっては給湯栓から出るお湯の量が少なくなったり、お湯がぬるくなったりすることがあります。

ご利用前の準備

■現在時刻を合わせる

いずれかひとつのリモコンで操作します。



必ず行う

- 現在時刻の設定がされていない場合には、予約(→P.19)やエネルギー(→P.33)を利用できません。
予約ボタンやエネルギーボタンを押すと、“ピピピッ”と受け付け禁止音が鳴ります。必ず現在時刻を設定してください。

1

運転
入/切

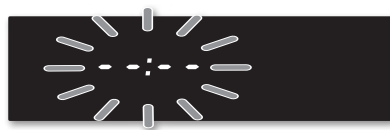
を「入」にする



現在時刻をセットしてください

2

ふたを開け(時刻設定)を押す



現在時刻です
上下ボタンで入力してください

3



で時刻を合わせる



- 設定時にはAM(午前)/PM(午後)に注意してください。

▲は時刻が進みます。

▼は時刻が戻ります。

時刻合わせは、時刻が点滅している間に設定してください。

※給湯温度ボタンは1回押すと1分単位、押し続けると10分単位→1時間単位で進み(戻り)ます。

4

時刻設定

を押す



セットされました

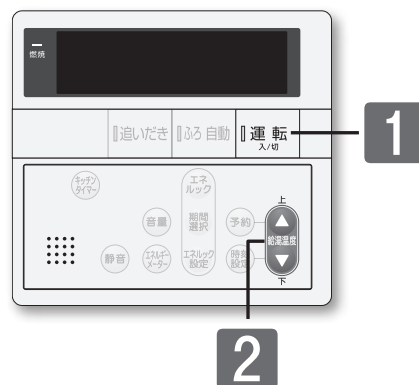
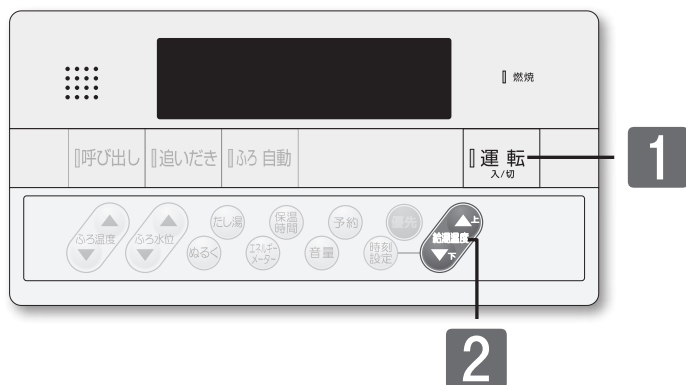
※時刻設定ボタンを押さなくても、しばらく押し操作がないと設定を完了します。
このとき音声ガイドは流れません。



- 電源投入直後や停電からの復電後は、リモコンの画面上に「E」が表示されます。表示が消えるまで、約40秒かかります。その間はリモコンの操作ができません。消えるまで待ってから運転ボタンを「入」にしてください。
- 出荷時の時刻表示は「--:--」になっています。停電などで通電が止まった場合も出荷時の表示に戻りますので、復電後、時刻の再設定をしてください。
- 時刻の設定がされていない場合には、運転ボタンを「入」にするたびに“現在時刻をセットしてください”と、音声ガイドが流れます。また、給湯温度を50℃以上に設定していた場合には“給湯温度〇℃です 熱い温度にセットされました 注意してください”と、音声ガイドが流れます。
- 設定時に上下ボタンを押さないまましばらくたつと時刻合わせを終了します。このとき音声ガイドは流れません。
- 時刻の設定終了後は、運転ボタンを「入」にするたび、給湯温度を音声ガイドがお知らせします。

お湯を使うには

■お湯を使用する



警告

- シャワー・給湯などを使うときは、リモコンに表示の給湯温度を確認し、手のひらで温度を確認して湯温が安定してから使う。確認を怠るとやけどのおそれがあります。また、いつまでも湯温が安定しない場合は、機器の故障が考えられます。故障かな?と思ったら(→P.48)をご確認ください。
- シャワー・給湯使用中は使用者以外、温度の変更や優先の切り替え・**運転**ボタンを「切」にしない。突然の熱湯によるやけどや、冷水による思わぬ事故につながる可能性があります。特にシャワー使用時は、**必ず浴室リモコンに優先(→P.16)を表示させ**、リモコンに表示の給湯温度を確認してから使用してください。

1 運転を「入」にする



給湯温度40°Cです

2 ふたを開け給湯温度で調節する



給湯温度42°Cにセットされました

※給湯温度ボタンは1回ずつ押してください。押し続けても温度は変わりません。
※給湯温度が変更できない場合は、□リモコンの給湯温度が変更できないときは(→P.15)をご覧ください。

- ▲は温度が上がります。
- ▼は温度が下がります。

お湯を出す

給湯栓を開ける



お湯を出している間はすべてのリモコンの燃焼ランプ[赤]が点灯・を表示します。

お湯を止める

給湯栓を閉める



お湯を止めると、すべてのリモコンの燃焼ランプ[赤]・が消えます。

□給湯温度の目安

給湯温度の目安(単位: °C)

40 : 工場出荷時

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	48	50	55	60
食器洗いなど				シャワー・給湯など				給湯など				高温			

※50°C以上に設定した場合には、リモコン画面に**高温**を表示し、警告音声流れます。



給湯温度、50°Cです
熱い温度にセットされました
注意してください

お湯を使うには

！お知らせ

- リモコンに表示の給湯温度と給湯栓から出る湯温は、配管の長さや外気温などにより必ずしも一致しません。給湯温度は目安としてお考えください。
- 夏場など水温が高い場合、給湯温度の目安を“食器洗いなど”に設定しても、リモコンに表示の給湯温度より高い湯温になることがあります。必要に応じて水を混ぜ、湯温を確認してからお使いください。
- お湯を1時間以上連続使用すると、給湯栓閉め忘れ確認のためエラーコード“011”を表示し、燃焼が止まり水になります。その場合は給湯栓を閉め、**運転**ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にしてからご使用ください。
- ふる自動運転のお湯はり中やたし湯中に給湯・シャワーを使用すると、出湯を停止するまでふる自動運転やたし湯が一時的に中断(待機)します。

お願い

- 55℃以下の温度で給湯・シャワーを使用しているときは、やけど防止のため60℃には設定変更ができません。変更をしたいときは、一旦給湯を止めてから設定してください。
- やけど対策上、サーモスタット式混合水栓の使用をおすすめします。
- 混合水栓にはさまざまな種類があります。使用方法は、混合水栓の取扱説明書をご覧ください。

メモ

- 給湯使用中でも**優先**の表示があるリモコンでは温度の変更ができます。
- 設定した給湯温度は**運転**ボタンを「切」にしても記憶していますが、給湯温度を60℃に設定した場合はやけどなどの危険防止のため、再度**運転**ボタンを「入」にしたとき自動的に55℃に設定されます。
- 省電力待機中(→P. 29)に**給湯温度**ボタンを押すと、トップ画面を表示するとともに現在の給湯温度を音声ガイドでお知らせします。
- サーモスタット式混合水栓やシングルレバー混合水栓をご使用の場合、給湯栓の機種や構造により、混合水栓の設定温度を「高温」にしても水が混合され、湯温がぬるくなる場合があります。
- サーモスタット式混合水栓をご使用の場合、水栓によってはハンドルの設定よりぬるいお湯が出る場合があります。このような場合は、リモコンの設定温度をご希望の温度(ハンドルの温度)より5～10℃高めにしてください。

□リモコンの給湯温度が変更できないときは

リモコンで給湯温度を調節するには、リモコンの画面に**優先**の表示が必要です。

給湯温度ボタンを操作しても給湯温度の変更ができない場合は、リモコンに**優先**を表示しているか確認してください。**優先**がない場合は□浴室リモコンに優先がないとき(→P. 16)または□台所(増設)リモコンに優先がないとき(→P. 16)をご覧ください。

優先とは

給湯温度の調節ができることを「優先」と呼び、給湯温度を調節できるリモコンには、**優先**を表示しています。

1つの機器から供給されている給湯栓からは、常に同じ温度のお湯が出ます。

そのため、お湯を使用中に使用者以外が給湯温度を変更すると、出ているお湯の温度が変わり、使用者がやけどをしたり、思わぬ事故の原因になったりします。

このような事故などを防ぐために、**優先**があるリモコンのみが給湯温度を変えられるようになっています。

優先は、**運転**ボタンを「入」にしたリモコンに表示します。

メモ

- 台所・増設リモコンで**優先**がないときに**給湯温度**ボタンを押すと“給湯温度、浴室優先です **運転**ボタンを入れ直してください”と、音声ガイドが流れます。
- 台所・増設リモコンの**運転**ボタンの「切」/「入」で優先を切り替える場合は、他の場所でお湯が使われていないことを確認のうえ、行ってください。

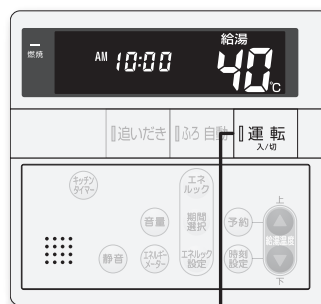
お湯を使うには

■優先を切り替える



A

B



C

□浴室リモコンに優先の表示がないとき AまたはBの方法で行う。

【浴室リモコンで行う】

A ふたを開け **優先** を押す



給湯温度、浴室優先です

浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、**優先**を表示します。

【浴室リモコンで行う】

B ふたを開け **給湯温度** を押す



給湯温度、浴室優先です

浴室リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、**優先**を表示します。

□台所(増設)リモコンに優先の表示がないとき CまたはAの方法で行う。

【台所(増設)リモコンで行う】

C **運転** を「切」にする

再度 **運転** を「入」にする



❗他の場所でお湯が使われていないことを確認のうえ、行ってください。

給湯温度、42°Cです

台所リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、**優先**を表示します。

【浴室リモコンで行う】

A ふたを開け **優先** を押す



給湯温度、台所優先です

台所リモコンで記憶していた給湯温度を表示し、**優先**が消えます。



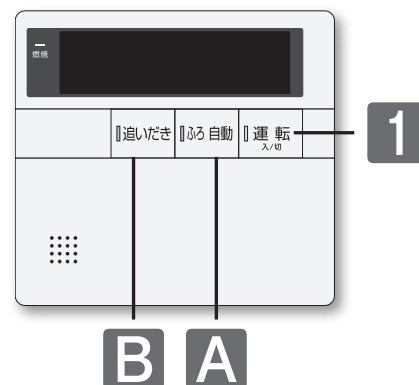
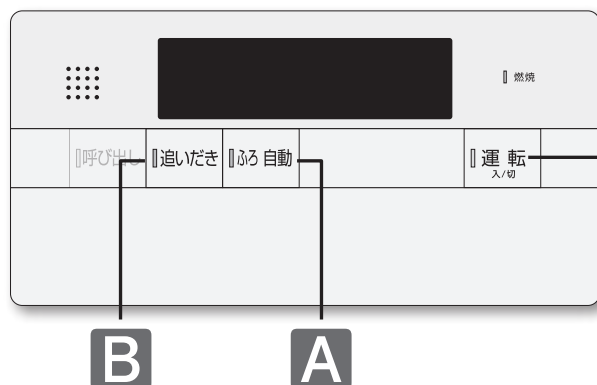
- 給湯優先切り替え時には、55°Cより高い設定温度にはなりません。優先を切り替えたとき、切り替え前の給湯温度が60°Cだった場合、自動的に55°Cにセットされます。
- 優先切り替え後の給湯温度が、50°C以上の場合には“給湯温度、〇°Cです 熱い温度にセットされました 注意してください”とお知らせします。
- 別売の増設リモコンを設置している場合
 - ・台所リモコンと増設リモコンは連動しています。台所リモコンの**運転**ボタンを「入」にすると、台所リモコンと増設リモコンに**優先**が表示され、増設リモコンでも給湯温度を設定できます。給湯温度は設定したリモコン側の温度になります。

お湯

基本の使い方

お風呂を沸かす《ふろ自動運転》

■お風呂を沸かす



警告

- 入浴の際には念のためよくかきまぜて、湯かげんを手で確かめる。確認を怠るとやけどのおそれがあります。
- お風呂の沸かし上げ中や保温中は、突然循環口より熱いお湯が出たり、循環口の周囲が熱くなったりしていることがあるので注意する。

まずは準備

◎ふろ温度・ふろ水位・保温時間は合っていますか？（→P.21）

◎浴槽の排水栓をしてふたをする

1

運転
入/切

を「入」にする



給湯温度、40℃です

A

ふろ自動

を押す



お湯はりを始めます
お風呂の栓はしましたか

ふろ自動ランプ[橙]・燃烧ランプ[赤]が点灯、湯・火を表示します。

設定した水位に近くなると

もうすぐお風呂に入れます

お風呂が沸き上がると保温に入ります

保温時間内はふろ温度を保つため、定期的に沸き上げます。



お風呂が沸き上がると

お風呂が沸きました

湯・火・燃烧ランプ[赤]が消え、ふろ自動ランプが[緑]に変わり、保温を表示します。

保温時間が終了するとふろ自動ランプ[緑]と保温が消えます。

ふろ自動中止

ふろ自動

を押す



ふろ自動ランプが消えて、お風呂沸かしや保温を終了します。

お風呂を沸かす《ふろ自動運転》

お知らせ

- 以下の場合には“もうすぐお風呂に入れます”の音声ガイドが流れません。
 1. 予約運転でふろ自動運転を行ったとき。
 2. 残り湯があってふろ自動運転を行ったとき。
- ふろ自動運転のお湯はり中に、停電になるとふろ自動運転が停止し、循環口からのお湯が止まります。
■ **お風呂を沸かし直す** (→下記参照) をご覧になり、再度お風呂を沸かし直してください。
- お風呂のお湯(水)を抜くときは、ふろ自動ランプが消灯していることを確認してください。ふろ自動ランプが点灯しているときは、**ふろ自動**ボタンを押してふろ自動ランプを消灯してください。

メモ

- ふろ自動運転のお湯はり中に、循環口からお湯が出たり止まったりすると共にリモコンの燃焼表示(または燃焼ランプ)がついたり消えたりすることがあります。これはお風呂の水位を確認する動作なので、異常ではありません。
- 台所(増設)リモコンのふろ自動運転開始の音声は“**ふろ温度〇℃です**”(〇はお客さまが設定したふろ温度)に続いて“**お湯はりを始めます お風呂の栓はしましたか**”と流れます。
- 保温時のお風呂沸かしは、気温等により約15～30分の間隔で行います。
- ふろ自動運転のお湯はり中に給湯・シャワーを使用するとお湯はりが一時中断(待機)します。給湯・シャワーの出湯を停止すると、ふろ自動運転を再開します。

■お風呂を沸かし直す

翌日、沸かし直しをする場合は残り湯の量で沸かし方を選べます。

【お湯の量が少なくたし湯(水)が必要な場合】

A **「ふろ自動」**を押す



お湯はりを始めます
お風呂の栓はしましたか

ふろ自動ランプ[橙]・燃焼ランプ[赤]が点灯、・を表示します。

【お湯の量が豊富でたし湯(水)が不要の場合】

B **「追いだき」**を押す



お風呂を沸かします

追いだきランプ[橙]・燃焼ランプ[赤]が点灯、・を表示します。

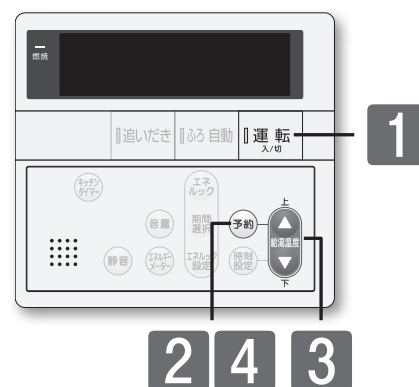
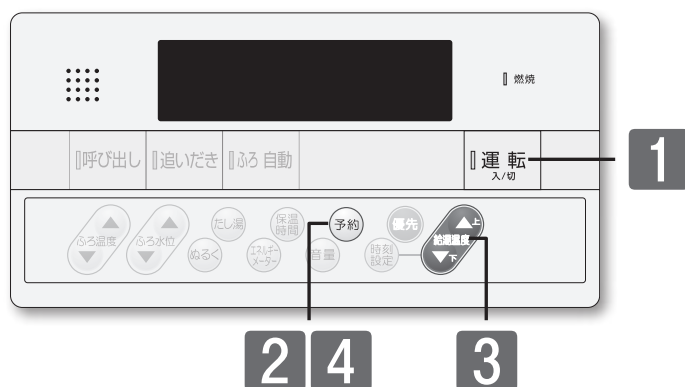
お知らせ

お風呂を沸かし直す際は以下の点にご注意ください。

- 残り湯の水位が浴槽の循環口の位置より低い場合は、設定量より残り湯の分だけ水位が増えますので、浴槽のあふれに注意してください。
- 残り湯の水位が浴槽の循環口の位置より高い場合は、たし湯量がばらつくことがあります。
特に残り湯が設定したふろ水位付近のときは、**お湯の量が豊富でたし湯(水)が不要の場合**(→上記参照)と同じ操作で行ってください。残り湯が設定したふろ水位付近でふろ自動運転を行うと、あふれるおそれがあります。
- 残り湯と設定温度の差が少ない(約5℃未満)場合、お湯はりをしないときがあります。
その場合は希望の水位まで給湯栓からお湯を入れるか、**たし湯**ボタンを押してたし湯してください。

お風呂を沸かす《予約運転》

■予約でお風呂を沸かす



- 予約の設定は、予約時刻の60分前までに行う。
- 予約運転ごとに毎回実施する。

まずは確認

- ◎現在時刻・予約時刻は合っていますか？ (→P.13)
- ◎ふろ温度・ふろ水位・保温時間は合っていますか？ (→P.21)

そして準備

浴槽の排水栓をしてふたをする

1 「運転」を「入」にする



給湯温度、40°Cです

2 ふたを開け「予約」を押す



ふろ予約時刻を変更する場合は、上下ボタンで入力してください

🕒を表示し、予約時刻が点滅します。
※工場出荷時はPM6:00になっています。

3 「給湯温度」で予約時刻を設定する



▲は時刻が進みます。
▼は時刻が戻ります。
予約時刻合わせは、予約時刻が点滅している間に、設定してください。
※設定した予約時刻は、次回変更するまで記憶しています。

※予約時刻の変更をしない場合は **4** へ

4 「予約」を押す



ふろ予約されました
お風呂の栓はしましたか

予約時刻の点滅から現在時刻の点灯に戻ります。

お風呂を沸かす《予約運転》

予約解除

【🕒を表示している場合】

ふたを開け **予約** を押す



🔊 ふろ予約、解除されました
🕒 が消えて予約を解除します。

【お風呂沸かしが始まっている場合】

ふろ 自動 を押す



お風呂沸かしを終了します。
ふろ自動ランプ[橙]・燃烧ランプ[赤]・
🔥 が消えます。
浴室リモコンでは **湯** も消えます。

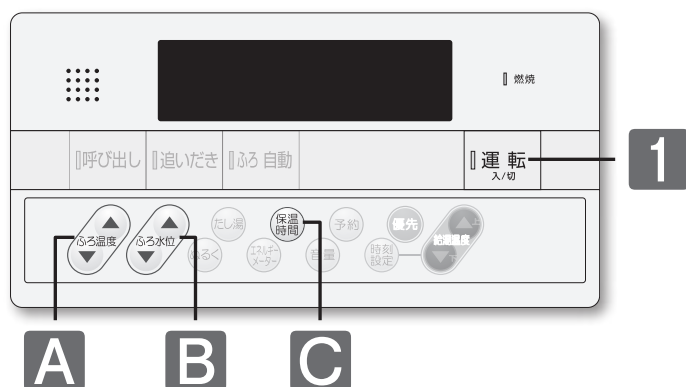
基本の使い方
ふろ



- ふろ予約の沸き上がり完了時刻は、予約運転中のお湯の使用や残り湯があるときや気温によって、多少前後する場合があります。
- 変更した予約時刻は、次回変更するまで記憶されます。
- ふろ予約後に **運転** ボタンを「切」にしてもふろ予約運転は行われます。
また、ふろ予約後 (🕒 表示中) は **運転** ボタン「入」/「切」に関係なく、**予約** ボタンを押すと予約は解除されますのでご注意ください。
- 停電や電源プラグを抜いた場合など通電が止まると、予約は解除されます。
復電後、現在時刻を合わせてから再度 **予約** ボタンを押してください。
- 現在時刻が「--:--」になっている場合、**予約** ボタンは使用できません。押すと「ピピピッ」と受け付け禁止音が鳴ります。

ふろ温度・ふろ水位・保温時間を変更するには

■おふろ沸かしの設定を変更する



1 運転 入/切 を「入」にする



給湯温度、40°Cです

□ふろ温度の設定

A ふたを開け
ふろ温度 で調節する



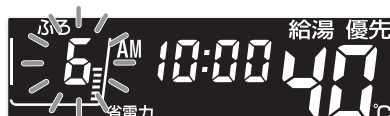
ふろ温度41°Cにセットされました

※省電力待機中にふろ温度ボタンを押すと“ふろ温度、〇°Cです”と音声流れます。

※ふろ温度についてはふろ温度の目安(→P.22)をご覧ください。

□ふろ水位の設定

B ふたを開け 水位 を押す
水位 で調節する



ふろ水位6です

水位決定後、しばらくたつと設定を完了します。



ふろ水位5にセットされました

※ふろ水位についてはふろ水位の目安(→P.22)をご覧ください。

□保温時間の設定

C ふたを開け 保温 を押す
保温 を押して調節する



保温時間4時間です 変更する場合はもう一度ボタンを押してください

保温時間決定後、しばらくたつと設定を完了します。



保温時間5時間にセットされました

※保温時間については保温時間の目安(→P.22)をご覧ください。

ふろ温度・ふろ水位・保温時間を変更するには

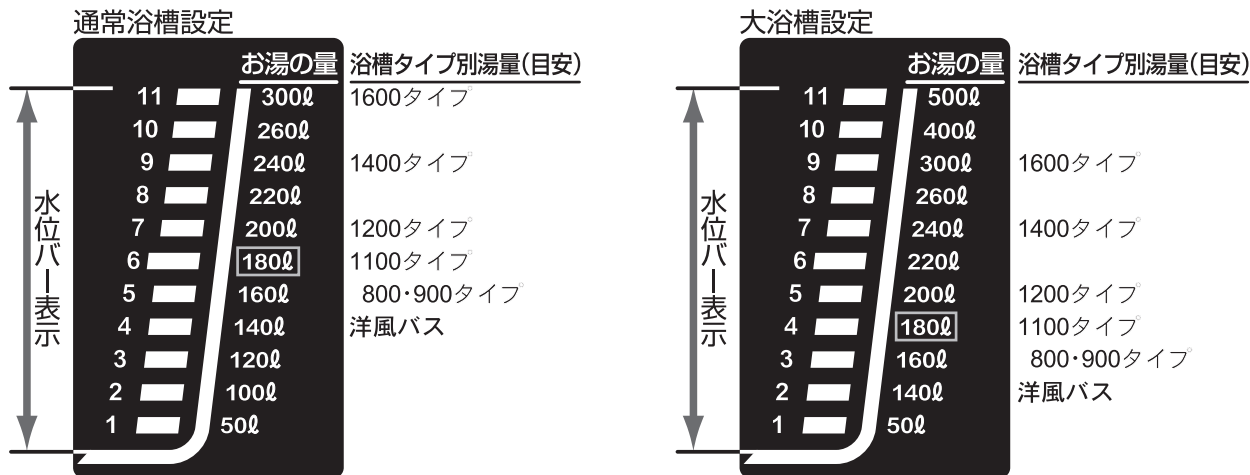
ふろ温度の目安(単位:℃)

40 : 工場出荷時

33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるい							標準			あつい					

ふろ水位の目安

□ : 工場出荷時



※ふろ水位とは、浴槽に入れるお湯の量の事です。

※ふろ水位は通常「2」以上でご使用ください。ふろ水位「1」は特殊な小さい浴槽の設定になります。

ふろ水位「1」でご使用時にアラーム番号が表示された場合は**運転**ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にするとアラームは解除されます。再度ふろ自動運転を行う際は、ふろ水位を「2」以上にしてご使用ください。

※ふろ水位変更時に、ふろ水位を変更しないまましばらくたつと設定を終了します。

保温時間の目安(単位:時間)

4 : 工場出荷時

0	1	2	3	4	5	6	7	8
---	---	---	---	---	---	---	---	---

※保温時間ボタンを押すたびに、1時間ずつ保温時間が増えます。

8時間に達すると0時間に戻り、再び1時間ずつ保温時間が増えます。

※保温時間変更時に、保温時間を変更しないまましばらくたつと設定を終了します。

お知らせ

- 夏場など水温が高い場合、ふろ温度を低い温度に設定すると、お湯はり時に燃焼しない場合があります。

お願い

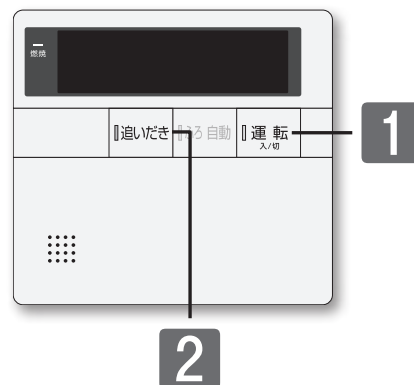
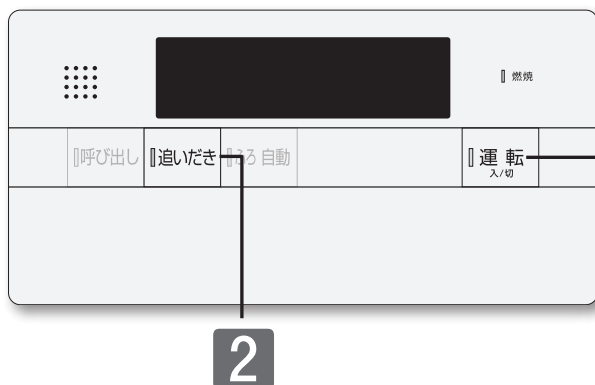
- 浴槽の種類や施工条件・外気温などによって、表示される温度や水位は実際と多少異なる場合があります。表示は目安としてお考えください。また、水位を高めセットするとあふれる場合がありますので、最初は工場出荷時の設定で試して、そのときの実際の水位を確認してからお好みの水位に調節することをおすすめします。
- ふろ水位は、通常浴槽設定で出荷されています。改築などで大きなサイズの浴槽に変更される場合は、お買い上げの販売店かパロマにご連絡ください。

メモ

- 変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- ふろ自動運転の保温中でもふろ温度・保温時間の設定を変更することができます。
- 保温時のおふろ沸かしは、気温などにより約15～30分の間隔で行います。
- 保温中にふろ温度を高めに変更しても、すぐには沸かし上げません。変更した後にふろ温度を保つための沸かし上げを行うときに設定された温度まで沸かし上げます。

お風呂のお湯を熱くする

■追いだきをする



警告

●入浴の際には念のためよくかきまぜて、湯かげんを手で確かめる。確認を怠るとやけどのおそれがあります。



注意

●追いだきの操作をするときには、浴槽の循環口より上までお湯(水)があることを確認する。
●浴室リモコンで追いだきの操作を何度も繰り返さない。追いだきを繰り返すと、最高約50℃まで追いだきします。やけどにご注意ください。

1

「運転」
入/切

を「入」にする



給湯温度、40℃です

2

「追いだき」

を押す



お風呂を沸かします

追いだきランプ[橙]・燃烧ランプ[赤]が点灯、 を表示します。

追いだきが終了すると



お風呂が沸きました

追いだきランプ[橙]・燃烧ランプ[赤]・ が消えます。

【以下の条件で沸き上げて自動的に停止します】

浴室リモコンで操作	浴槽のお湯の温度+2℃まで沸かします。(追いだき時の最高温度：50℃) 浴槽のお湯の温度が設定したふろ温度より2℃以上低い場合は、設定したふろ温度まで沸かします。
台所リモコンで操作	設定したふろ温度まで沸かします。

もっと熱く

追いだき運転終了後に浴室リモコンの「追いだき」を押す

追いだき中止

「追いだき」を押す

お願い

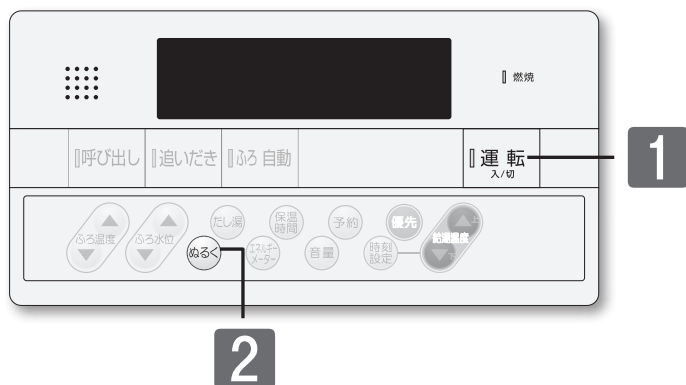
- 浴室リモコンの追いだきボタンは長く(5秒以上)押さないでください。入浴中に追いだきボタンを5秒以上押し続けると、長期間使用しない場合の機器の水を抜くための状態となります。誤って押し続けた場合(追いだきランプが点滅)はもう一度追いだきボタンを押してください。

メモ

- 台所リモコンで追いだきボタンを押すと“お風呂を○℃に沸かします”(○℃はふろ温度)と、音声ガイドが流れ、浴室リモコンでは警告音の後“お風呂を沸かします”と音声ガイドが流れます。

お風呂のお湯をぬるくする

■たし水をする



1 「運転」を「入」にする



給湯温度、40°Cです

2 ふたを開けぬるくを押す



水をたします

水を表示します。
※約12ℓの水を入れます。
終了すると水が消えます。

もっとぬるく ぬるく運転終了後にぬるくを押す

ぬるく中止

ぬるくを押す

！お知らせ

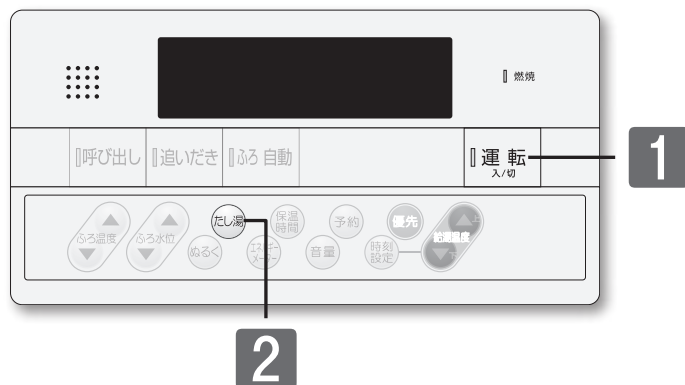
- ぬるく運転中に給湯・シャワーを使用すると、ぬるく運転は一時中断します。給湯・シャワーを終了すると、ぬるく運転を再開します。
- 給湯・シャワーの使用中は、ぬるくボタンを使用できません。押すと“ピピピッ”と受け付け禁止音が鳴ります。



- ぬるく運転では自動的に約12ℓの水を入れます。途中で湯かげんを確かめてください。

お風呂のお湯をふやす

■たし湯をする



1 運転入/切 を「入」にする



給湯温度、40℃です

2 ふたを開け **たし湯** を押す



お湯をたします

燃焼ランプ[赤]が点灯し、**湯・火**を表示します。

※約24ℓのふろ温度のお湯を入れます。

終了すると燃焼ランプ[赤]・**湯・火**が消えます。

もっと増やす たし湯運転終了後に **たし湯** を押す

たし湯中止 **たし湯** を押す

！お知らせ

- たし湯運転中に給湯・シャワーを使用するとたし湯を一時中断(待機)します。給湯・シャワーの出湯を停止するとたし湯を再開します。
- 夏場など水温が高い場合、ふろ温度を低い温度に設定すると、お湯はり時に燃焼しない場合があります。

お願い

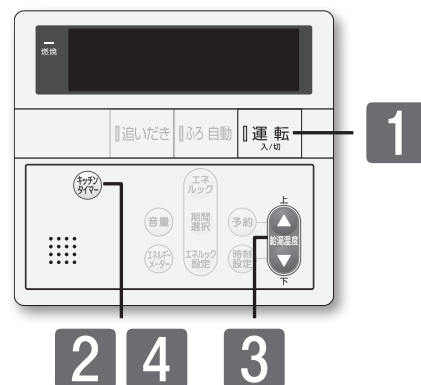
- たし湯** ボタンを5秒以上長押しすると、手動配管クリーン運転を始めます。(→P.27)
誤って長押しした場合はもう一度**たし湯** ボタンを押してください。

メモ

- 給湯温度を50℃以上に設定している場合は、たし湯終了時(たし湯と給湯・シャワー同時使用の時にたし湯が先に終了した場合は出湯停止時)に“給湯温度〇〇℃です 熱い温度にセットされました 注意してください”と音声ガイドが流れます。

キッチンタイマー

■キッチンタイマーを使う



1 運転入/切 を「入」にする



給湯温度、40℃です

2 ふたを開け  を押す



上下ボタンで入力してください

3  でタイマー時間を設定する



※キッチンタイマーは30秒単位で最大60分まで設定できます。
※初回以降は前回設定したタイマー時間を表示します。

4  を押す



※キッチンタイマーボタンの押し操作がしばらくない場合も、開始音(チャイム)を鳴らし、カウントダウンを始めます。

タイマー時間を表示し、カウントダウンを始めます。
※カウントダウンは1秒刻みで表示します。

終了するとチャイムでお知らせします。

タイマー中止

 を押す



現在時刻を表示します。

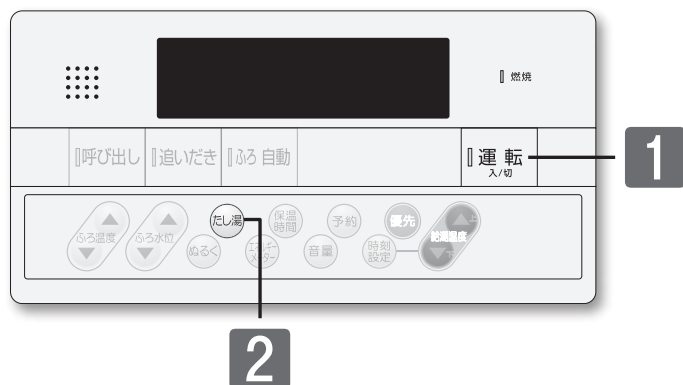
基本の使い方
ふろ

便利な使い方

知っていると便利な機能

■手動配管クリーン

追いだき配管内の残り湯をきれいなお湯で流し出します。



1 「運行」を「入」にする



給湯温度、40℃です

2 ふたを開け「たし湯」を5秒以上長押しする



配管クリーンを始めます

「クリーン」が点滅し、・を表示し、燃焼ランプ[赤]が点灯します。6ℓのお湯(ふろ温度)を1分弱で流し、自動停止します。

クリーン中止

ふたを開け「たし湯」を押す



配管クリーンを終わります

燃焼ランプ[赤]・・「クリーン」が消えます。

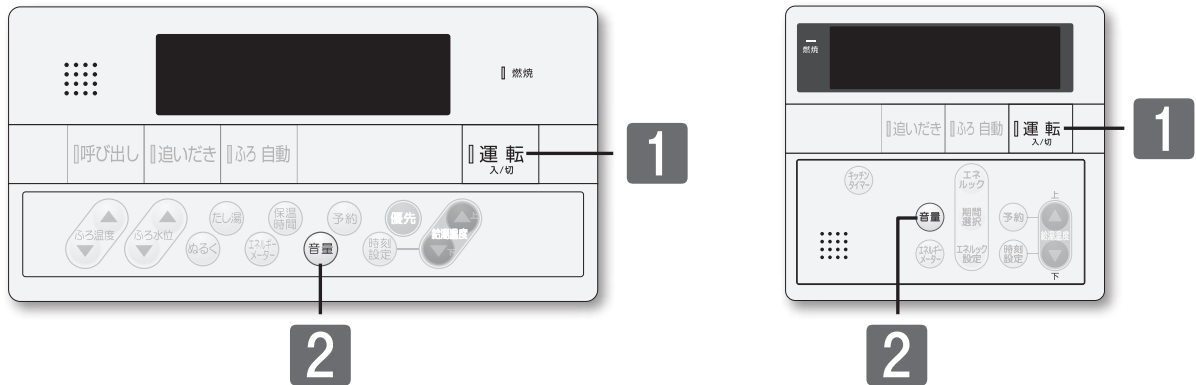
メモ

- 手動配管クリーン動作中に給湯・シャワーを使用すると、手動配管クリーンを待機します。給湯・シャワーを終了すると、再開します。

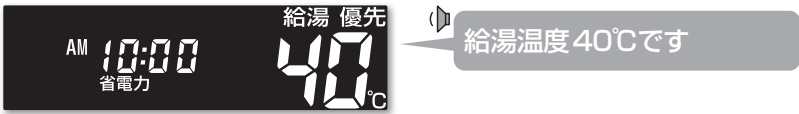
設定の変更する

■音量を変更する

音量はリモコン別に変更できます。



1 運転 入/切 を「入」にする

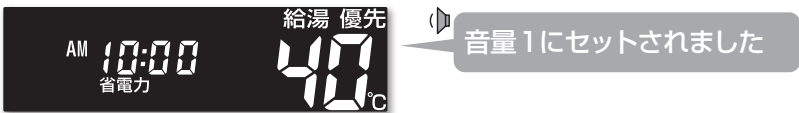
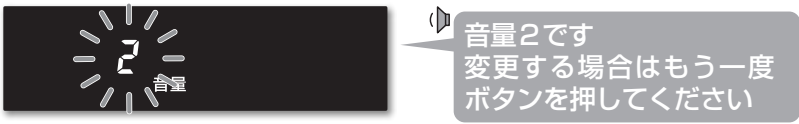


2 ふたを開け 音量 を押す

音量ボタンを押すたびに以下のように音量が変わります。



しばらく音量ボタンの押し操作がないと、設定を完了します。



便利な使い方

音量の目安

2: 工場出荷時

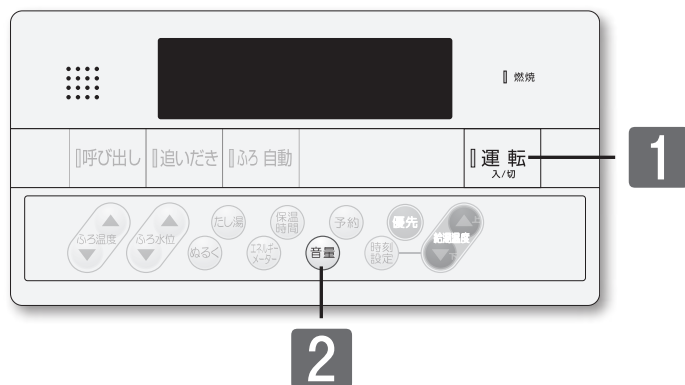
音量	音声の大きさ	リモコン操作音	警告音声 呼び出し音声	音声ガイド 上段: 音量ボタンを押したとき 下段: 設定完了時
3	大	大	大	音量3です 音量3にセットされました
2	中	中	中	音量2です 音量2にセットされました
1	小	小	中	音量1です 音量1にセットされました
0	無音声	小	中	音声を消します (音声ガイドはありません)
-	無音声	無音	中	音を消します (音声ガイドはありません)



- 変更した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- 音量を 0・- に設定すると音声ガイドは流れません。ただし、警告音声や呼び出しボタンが押されたときのチャイム・呼び出し音声は音量“中”で流れます。
- 音量の設定は連動していません。それぞれのリモコン(浴室・台所・増設)で設定を行ないます。

設定の変更をする

■省電力を解除する



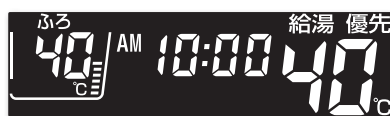
リモコンは、お湯の使用やリモコン操作をしないまま5分以上たつと、画面表示を消して電力の節約をします。省電力を解除するには次の操作を行ってください。

1 「運転」を「入」にする



給湯温度、40°Cです

2 ふたを開け「音量」を5秒以上長押しする



省電力、解除されました

省電力が消えます。

設定を戻す

1～**2**の操作をする



省電力、セットされました

省電力を表示します。

省電力待機中に画面を表示させるには

各ボタンを押すと表示します

お知らせ

右図のボタンは、押すと画面が表示されると同時に、動作を開始します。

呼び出し

追いだき

風呂自動

リモコン操作をしなくてもこんな場合は表示します

- ・お湯を使用しているとき
- ・給湯温度が50°C以上に設定されているとき
- ・風呂自動運転中(保温/予約を含む)

お願い

- 省電力待機中に給湯・シャワーを使うときは、画面を表示して給湯温度を確認してからご使用ください。

メモ

- 省電力は運転ボタンの「入」/「切」では解除できません。
- 省電力待機中は、運転ランプが少し暗くなります。
- 台所・増設リモコンの省電力待機中に、浴室リモコンの呼び出しボタンが押されたときは、台所・増設リモコンは画面の表示をしないまま“お風呂で呼んでいます”と音声のみが流れます。

エネルギー

エネルギーとは

エネルギーとは、ガスふろ給湯器で使用したガス・お湯(水)の目安使用量や目安使用金額・目安のCO₂(二酸化炭素)排出量を表示することができる機能です。

また、使用量の目標値を設定することで、エネルギーの消費を身近に感じ、節約の目安にすることができます。

※浴室リモコンでは、エネルギーメーターボタンでエネルギーの現在のエネルギー使用量を見る(→P.32)のみ表示できます。

※増設リモコンでは、エネルギーを表示できません。

□こんな表示ができます□

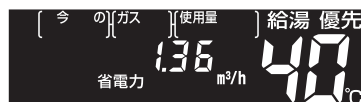
エネルギーの目安使用量や目安のCO₂排出量を確認できます(→P.33)



※ガス・お湯の目安の使用量を、それぞれ日・月・年単位で確認することができます。

※ガス・お湯を合わせた目安のCO₂排出量を、日・月・年単位で確認することができます。

今使っているエネルギーの目安使用量が確認できます(→P.32)



□エネルギー使用量の比較ができます□

エネルギー使用量を目標と比較して、達成状況を顔マークで表示します(→P.37)

※ガス・お湯・CO₂いずれかの達成状況を台所リモコンのトップ画面に顔マークで表示することができます。

※トップ画面の達成度(顔マーク)表示は1週間(7日間)に対する達成状況を表示しています。



目標警告音を鳴らしてお知らせします(→P.37)

※エネルギーの設定により(→P.36)トップ画面の達成度(顔マーク)表示が目標値を超えた時点で、警告音を鳴らしてお知らせします。目標警告音はからに変わるときに鳴ります。

□エネルギーの目安使用量を金額で確認できます□

料金単価や料金目標を設定することで、金額で表示させることができます(→P.33)

※料金単価や料金目標の設定は(→P.34 ~ 35)



目標値を設定することで省エネ意識を高めます



※ガス・お湯の目安の使用料金と達成状況を、それぞれ日・月・年単位で確認することができます。

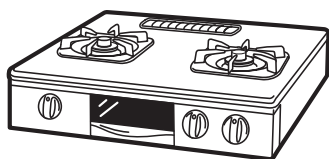
エネルギー

エネルギーとは

□表示される数値について□

エネルギーで表示されるガス・お湯の数値は本体機器で使った目安の使用量です。
お手元に届くガス・水道の検針量とは異なります。

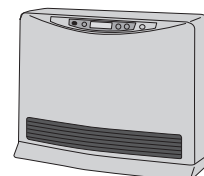
ガス・水道の使用量は給湯機器内を通った分が表示されます。
機器を通らずに使用したガス・水は使用量の中には含まれません。
例えば次のような製品の使用分は含まれません。



ガスコンロ



トイレ



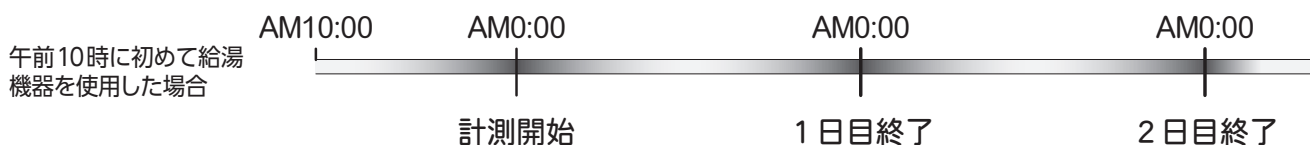
ガストーブ

エネルギーで表示されるガスや水道使用料金には基本使用料は含まれません。

ご家庭で支払われる使用料金は、リモコンに表示される金額で請求されることはありません。各メーターの使用量に応じて請求されます。

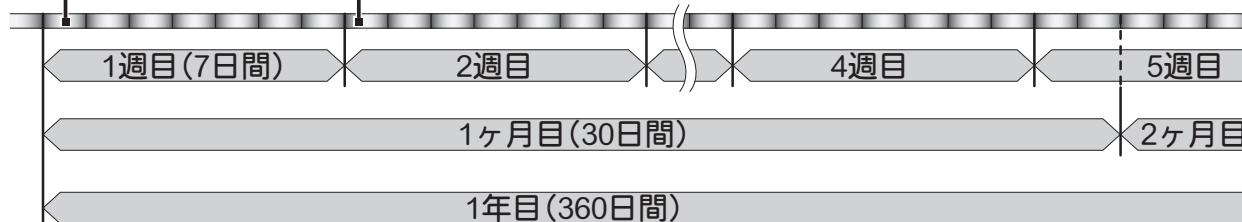
☆日にちは経過日数で管理します☆

初めて電源を入れた日または経過日数をリセット後の午前0時から計測を始めます。



※目標値の設定を[目標自動更新しない] (→P.35)に変更し、料金単価や料金目標を設定すると、ここから顔マークを表示ようになります。

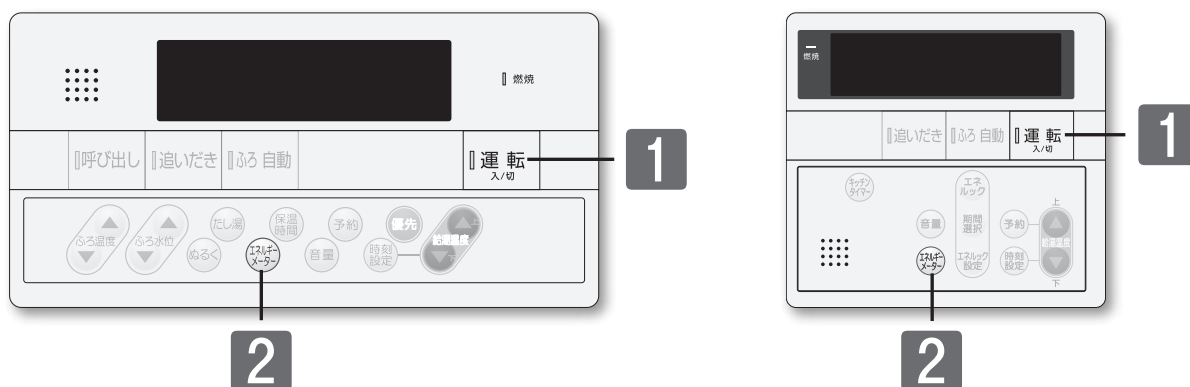
※目標値の設定を出荷時のまま[目標自動更新する] (→P.34)にしておくと、ここから顔マークを表示ようになります。



※1年間を360日・1か月を30日として管理します。

エネルギーック

■現在のエネルギー使用量を見る



1 運転 入/切 を「入」にする



給湯温度、40℃です

2 ふたを開け エネルギーメーターを押す



ガスの使用量を表示します。

エネルギーメーターを押すたびに表示が切り替わります

現在時刻(トップ画面)



ガスの使用量



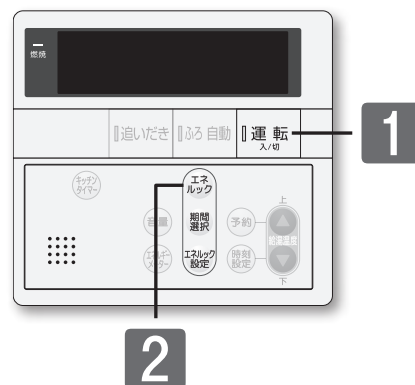
お湯の使用量



- 現在のエネルギー使用量は、金額での表示はできません。
- 現在のエネルギー使用量は、今、機器で使用しているガス・お湯(水)の使用量の瞬時値を表示します。
- 現在のエネルギー使用量を表示したまま省電力機能がはたらいたり、運転ボタンを「切」にすると、次回画面を表示するときは、現在時刻表示になります。

エネルギー

■今までのエネルギー使用量を見る



1 「運転」を「入」にする



給湯温度、40℃です

2 ふたを開け「エネルギー」を押す



今日のガスの使用量を表示します。



■料金単価や目標金額を設定する
(→P.34)で料金単価を設定している場合は使用量と使用金額を交互に表示します。

「エネルギー」を押すたびに表示が切り替わります

現在時刻(トップ画面)



ガスの使用量



お湯の使用量

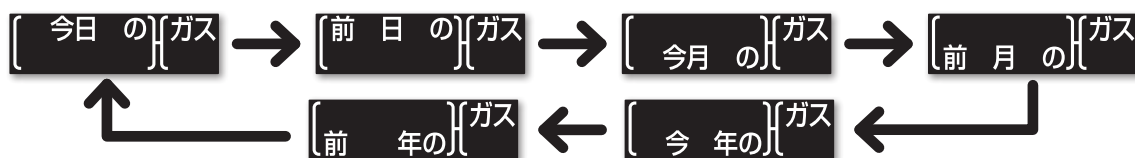


CO₂の排出量



※使用量・排出量を表示中、1分以上リモコン操作がない場合も、トップ画面に戻ります。
この場合、次回エネルギーボタンを押すと最後に表示していた使用量・排出量から表示します。

使用料・排出量の表示中、「期間選択」を押すたびに期間が切り替わります



使用料・排出量の表示中、「エネルギー設定」を押している間は、期間別の目標量を表示します

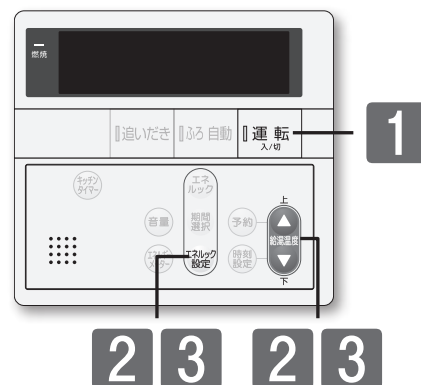
※■料金単価や目標金額を設定する(→P.34～35)で単価や目標金額を設定している場合は、目標量と目標金額を交互に表示します。



- 現在時刻を設定していない場合は、「エネルギー」ボタンを押すと“ピピピッ”と受け付け禁止音が鳴り、利用できません。
- 料金単価を設定していない場合は、使用量(m³)で表示します。
- “目標値を設定していない”または、“計測開始から1週間経過していない”場合は、期間別の目標値を表示することができません。「エネルギー設定」ボタンを押すと“ピピピッ”と受け付け禁止音が鳴ります。
- 目標値を設定している場合はエネルギー画面に達成度(顔マーク)を表示します。

エネルギー

■料金単価や目標金額を設定する



1 運転 入/切 を「入」にする

AM 10:00 給湯 優先
省電力 40℃

給湯温度、40℃です

2 ふたを開け エネルギー設定 を押す
給湯温度 で設定する

Auto 給湯 優先
目標 省電力 40℃

上下ボタンで入力してください

目標の自動更新をするかしないかを設定します。

Auto → 自動更新する(工場出荷時)
※料金単価を設定します。

OFF → 自動更新しない
※料金単価と目標を設定します。

Auto 目標値を自動更新する
(工場出荷時)

料金単価を設定します。
目標値は過去のデータから自動で設定します。

3 エネルギー設定 を押す
給湯温度 で設定する

ガス 給湯 優先
料金 200 円
単価 省電力 40℃

ガスの料金単価を上下ボタンで入力してください

※入力単位は以下の通りです。
単価・・・0～999円(1円単位)

エネルギー

エネルギー設定 を押すたびに単価項目が切り替わります



- 目標値とするデータは前年同月(12か月前)のデータが適用されます。
前年同月(12か月前)のデータがない場合は前月データが適用されます。
新規使用でデータがない場合やデータの初期化が行われた場合は、8日間経過するまで、目標を表示しません。
目標値表示後は1週間のデータを1か月に換算し、目標として設定します。
- 料金単価を設定すると、■今までのエネルギー使用量を見る(→P.33)を使用量と使用金額で表示します。
0円で設定すると、■今までのエネルギー使用量を見る(→P.33)を使用量のみで表示します。(工場出荷時)

OFFを選択の場合は次ページへ

エネルギー

OFF	目標値を自動更新しない	単価と目標を設定します。
-----	-------------	--------------

3 エネルギー設定を押す



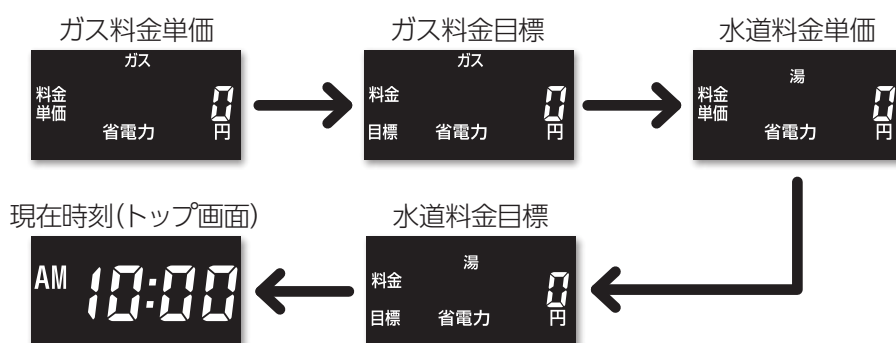
で設定する



ガスの料金単価を上下ボタンで入力してください

※入力単位は以下の通りです。
 料金単価・・・0～999円(1円単位)
 目標(金額)・・・100～99900円(100円単位)
 10.00万円～99.99万円(100円単位)
 目標(量)・・・0～9999m³

エネルギー設定を押すたびに設定項目が切り替わります



【料金単価を入力した場合】



ガスの1か月の料金目標を上下ボタンで入力してください

【料金単価を入力しない(0円の場合)】



上下ボタンで入力してください

※料金単価を0円で設定した場合は、使用料金ではなく使用量で1か月の目標を設定します。

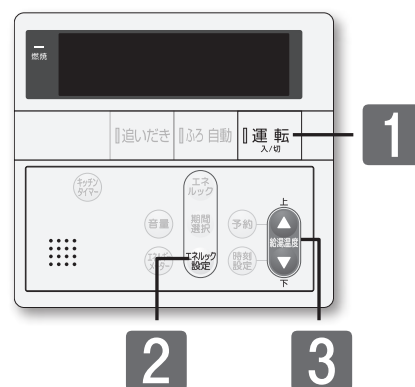
- 料金単価を0円で設定した場合は、1か月の目標を使用量(m³)で設定します。
- 料金単価を0円で設定した後で料金単価を設定すると、目標の使用量を金額に換算して表示します。
- 料金単価を設定しても料金目標を0円のままとした場合は、達成度(顔マーク)を表示しません。
- 料金単価および料金目標が設定されているときに料金単価を0円に変更すると、変更前の料金単価で料金目標を使用量に換算して表示します。



- 設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。
- ガス・水道料金は[使用量のお知らせ]などを参考にしてください。(各明細書について不明な場合は各事業者にお問い合わせください)

エネルギー

■エネルギーの設定を変更する



1 運転 入/切 を「入」にする



給湯温度、40℃です

2 ふたを開け エネルギー設定 を2秒以上 長押しする



ガスのCO₂排出係数を 上下ボタンで入力してください

3 給湯温度 で変更する



エネルギー設定 を押すたびに設定項目が切り替わります 設定の変更は 給湯温度 で行います

エネルギー設定	CO ₂ 排出係数		達成度(顔マーク)表示	目標警告音
	ガス ガス CO ₂ 2.29	お湯(水道) 湯 CO ₂ 0.36		
音声ガイド	ガスのCO ₂ 排出係数を 上下ボタンで入力してください	水道のCO ₂ 排出係数を 上下ボタンで入力してください	達成度を表示する項目を 上下ボタンで入力してください	上下ボタンで入力してください
出荷時設定	都市ガス: 2.29kg LPガス: 6.00kg	0.36kg	ガス	OFF
給湯温度	0 ~ 9.99kgの範囲内で設定			On: 警告音を鳴らす OFF: 警告音を鳴らさない

※目標警告音の画面でエネルギー設定 ボタンを押すと設定を終了します。



●設定した内容は、次回変更するまで記憶されます。

エネルギー

□CO₂排出係数について

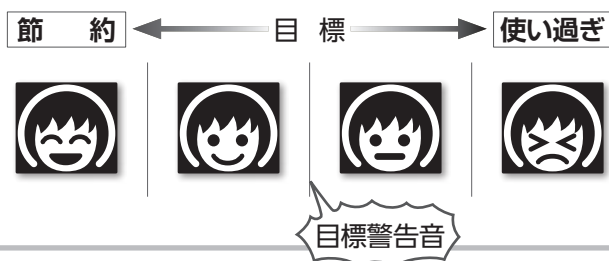
CO₂の排出量を求めるには、ガス・水道それぞれの使用量に「排出係数」をかけて求めます。工場出荷時の排出係数は以下の出典によるものです。

- ・都市ガス 2.29 kg-CO₂/Nm³ (出典/地球温暖化対策の推進に関する法律施行令第3条)
- ・プロパンガス 6.00 kg-CO₂/Nm³ (出典/地球温暖化対策の推進に関する法律施行令第3条)
- ・水道 0.36 kg-CO₂/m³ (出典/環境省発表資料「家庭からの二酸化炭素排出量算定用 排出係数一覧」(平成18年6月更新))

□達成度(顔マーク)表示について

達成度表示は、自動または任意で設定した目標(使用量・使用金額)に対し、現在の実績が多いか少ないかを比較して、4種類の顔マークで表示します。

達成度(顔マーク)表示



【トップ画面】に表示している達成度が目標値を超えた時点で目標警告音が鳴ります。

※トップ画面の顔マークは1週間(7日間)の達成度です。達成度は1時間ごとに積算更新され、顔マークが😊から😠に変わった時点で目標警告音が鳴ります。

※工場出荷時、達成度表示(顔マーク)はガスに、目標警告音はOFFに設定されています。(→P.36)

顔マークは下記のような場面で表示します

【トップ画面】



【エネルギー使用量・CO₂排出量】



■今までのエネルギー使用量を見る(→P.33)でエネルギーボタンを押すと表示します。

【期間別の目標】



■今までのエネルギー使用量を見る(→P.33)でエネルギー設定ボタンを押している間、表示します。

達成度は次の式で求められます

$$\frac{\text{使用量}}{\text{目標}} \times 100(\%)$$

【例】 $\frac{84\text{円(使用量)}}{120\text{円(目標)}} \times 100 = 70\%$



※この場合達成度は😊が表示されます。

※【目標値を自動更新する】(工場出荷時)(→P.34)の場合、エネルギー計測開始から8日間経過すると達成度(顔マーク)を表示します。

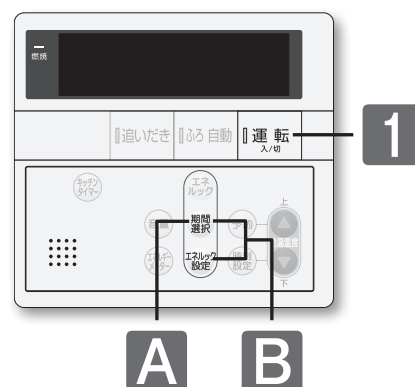
【目標値を自動更新しない】(→P.35)を選択した場合、料金単価と料金目標(料金目標が0円の場合は目標使用量)の設定をしないと、達成度(顔マーク)を表示しません。



- 達成度(顔マーク)を表示しないようにするには、■エネルギーの設定を変更する(→P.36)で、達成度(顔マーク)表示の設定を■(表示なし)に設定してください。
- 目標警告音の設定を🔊(警告音を鳴らす)に設定した場合、省電力待機中に目標値を超えると省電力から復帰した時点で目標警告音が鳴ります。

エネルギーック

■エネルギーックの初期化をする



□今までのエネルギー使用量を初期化する

1 運転 入/切 を「入」にする



給湯温度、40℃です

A ふたを開け 期間選択 を3秒以上長押しする



日数、初期化されました



●初期化を行うと、翌AM0:00から使用量の計測が開始されます。

□料金設定を含むすべてのエネルギーックデータを初期化する

1 運転 入/切 を「入」にする



給湯温度、40℃です

B ふたを開け 期間選択 と エネルギーック設定 を同時に3秒以上長押しする



データ、初期化されました



●料金設定を含むすべてのエネルギーックデータを初期化します。初期化したデータは元に戻すことができません。

冬期の凍結予防をするには

凍結を予防するための操作について説明します。

お願い

- 暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがあります。以下をお読みいただき、必要な処置をしてください。
- 凍結により機器や配管が損傷した場合の修理費は、保証期間内でも有料となります。

通常の寒さのとき

処置 1

外気温が -15°C を下回るとき
 -15°C より高くても風のある日

処置 2 または 3

長期間使用しないとき

処置 3

処置 1

凍結予防装置による方法

機器には、気温が下がってくると自動的に機器内を保温する凍結予防ヒーターと、浴槽の水(お湯)を循環してふる配管の凍結を予防する凍結予防装置がついています。

機器の電源プラグは、抜かない

電源プラグを抜く、または分電盤のブレーカーを「切」にすると凍結予防装置がはたらきません。

- ◆凍結予防装置は、リモコンの**運転**ボタンの「入」/「切」に関係なく作動します。
- ◆配管は凍結することがあります。配管は必ず保温材を巻くなど、地域に応じた処置をしてください。

浴槽の水位を循環口上部より5cm以上高い位置にする

浴槽の水(お湯)を循環して凍結予防をするため、浴槽の残り湯は捨てずにそのままにしておいてください。

- ◆浴槽の水(お湯)を循環する凍結予防の動作中は、リモコンに**F**を点滅表示します。

台所リモコン表示例



※リモコンの**運転**ボタン「切」や省電力待機中は表示しません。

お願い

- お使いになるときは、給湯栓を開けて水が出ることを確認してから、リモコンの**運転**ボタンを押して「入」にしてください。

冬期の凍結予防をするには

処置 2

給湯栓の水を流す方法

この方法は機器本体だけでなく、給水・給湯配管やバルブ類および給湯栓の凍結予防に有効です。

1 運転ボタンを「切」にする

必ず行います。

※リモコンの運転ランプが消灯していることを確認してください。

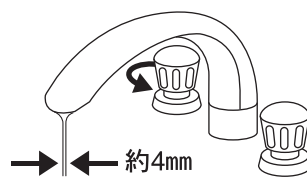


2 浴室の給湯栓を開け、1分間に400cc程度の水を流し続ける

流量が不安定なことがありますので、念のため約30分後に流量を確認してください。

※サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は最高温度側にします。

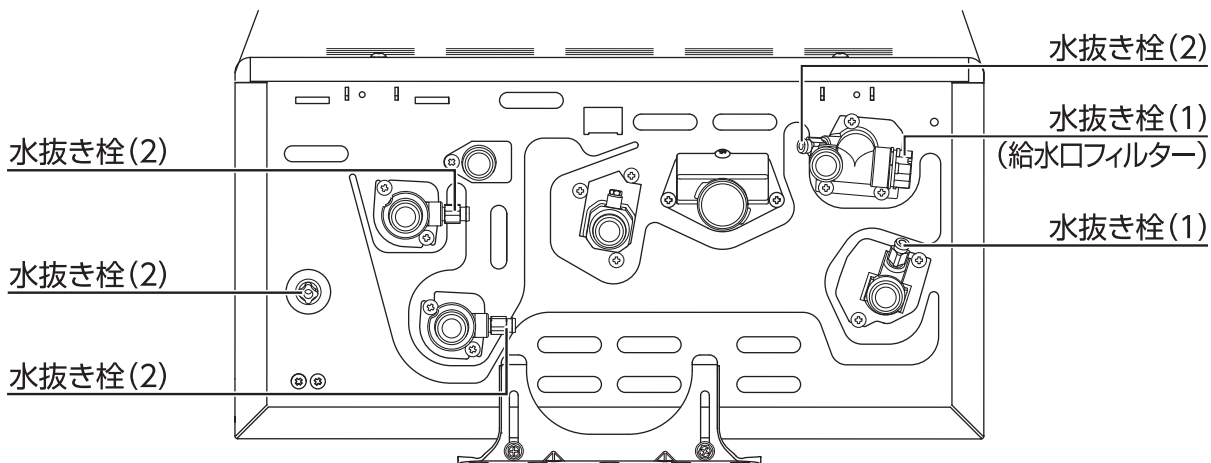
※浴槽に水を流す(ためる)場合、浴槽のサイズによっては水があふれることがあります。



- 給湯栓の水を流す方法で凍結予防をしているときは、家の人に凍結予防のために水を流していることをお知らせください。水を止めると凍結します。
- 通水使用の禁止として、**運転**ボタンを「切」にした状態で給湯栓を開けて水を出さないようにお願いをしていますが、凍結予防の場合は問題ありません。(→P.6)
- サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓をご利用の場合は、再使用時の給湯温度設定にご注意ください。

□水抜き栓位置図

ー下から見た図ー



冬期の凍結予防をするには

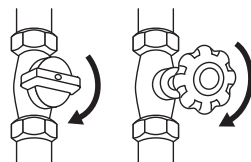
⚠注意

- 使用後すぐに水抜きをしない。やけどのおそれがあります。機器やお湯が高温になっていますので冷えてから行ってください。
- 配管カバーのフロントカバーを外した場合、作業終了後には必ず外したカバーを取り付け、化粧ねじを確実に締め付ける。(→P.45)

処置 3 機器の水を抜く方法

入居前や長期不在で家の電気ブレーカーを「切」にする場合や、電源プラグを抜く必要がある場合には、この方法で機器内の水を排出し凍結予防をします。
排水後は、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。

1 ガス栓と給水元栓を閉める



機器の下部にあります。

2 浴槽の水を完全に排出する

3 浴室リモコンの運転ボタンを「入」にし、追いだきボタンを5秒間長押しする



※浴槽の水が排出されていないと浴室リモコンに「032」が点滅します。再度、浴槽の水が排出されているか確認してください。

4 すべての給湯栓を全開にする

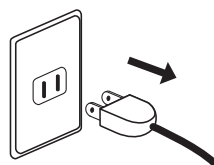


※給水元栓を閉めているため、給湯栓を開けてもほとんど水は出ません。水が出続ける場合は、再度給水元栓を開閉してあるか確認してください。

5 水抜き栓(1)を外し、(2)を水が出るまで緩める

※水抜き栓の位置は、□水抜き栓位置図(→P.40)をご覧ください。

6 必ず電源プラグを抜く



機器の周辺にあります。電源プラグを抜き忘れると機器の故障の原因になります。

7 水抜き栓からの排水を確認し、すべての水抜き栓を元に戻して確実に閉める

お願い

- 水抜きをした後は浴槽へ水を流しこまないでください。再び使用するまでそのままにしておいてください。
- 水抜きの操作をすると、機器本体だけでなく配管内の水も出てきます。水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水を受けてください。

冬期の凍結予防をするには

■再使用するとき

水抜き後、再度使用するときは次の操作をしてください。



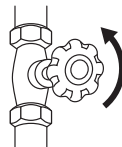
注意

●配管カバーのフロントカバーを外した場合、作業終了後には必ず外したカバーを取り付け、化粧ねじを確実に締め付ける。(→P.45)

- 1 すべての水抜き栓およびすべての給湯栓が閉めてあることを確認する

※水抜き栓の位置は、□水抜き栓位置図(→P.40)をご覧ください。

- 2 給水元栓を開け、機器や配管より水漏れがないか確認する



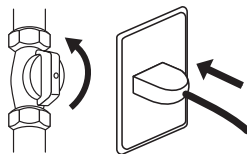
機器の下部にあります。

- 3 すべての給湯栓を開け、水が出ることを確認したら給湯栓を閉める



水漏れがないことを確認したあと、給水元栓を全開にしてください。

- 4 ガス栓を全開にし、電源プラグを差し込む



ガス栓は機器の下部にあります。コンセントは機器の周辺にあります。

- 5 リモコンの運転ボタンを「入」にし、現在時刻を設定する



- 6 給湯栓を開け、お湯が出ることを確認する

- 7 ふろ自動ボタンを押し、循環口からお湯が出ることを確認する



※しばらく(1分程度)しても循環口からお湯が出ない場合は、ふろ自動運転を中止してください。

お願い

- 再使用するときは、水抜き栓を元に戻し、確実に閉めてください。閉めかたが不十分だったり閉め忘れたりすると、そこから水漏れします。

冬期の凍結予防をするには

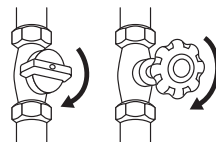
■凍結してしまったとき

凍結したときは給湯栓を開けても水は出てきません。凍結したままでは絶対に使用しないでください。解凍するまで待って、次の操作により水が出ることを確認してから運転してください。

⚠注意

- 凍結による水漏れに気付いたときは、速やかに給水元栓を閉め、機器の使用を中止する。床や壁などをぬらして生じる損害は、お客様の責任となります。
- 配管カバーのフロントカバーを外した場合、作業終了後には必ず外したカバーを取り付け、化粧ねじを確実に締め付ける。(→P.45)

1 ガス栓および給水元栓を閉める



機器の下部にあります。

※給水元栓を閉めるのは、配管が破損していた場合の水漏れを防ぐためです。

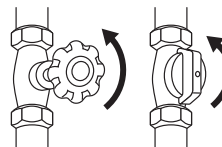
2 リモコンの運転ボタンを「切」にする



3 ときどき給水元栓を開けて、給湯栓から水が出ることを確認します

水が出てくれば使用できます。

4 給水元栓を全開にし、ガス栓を全開にする



必ず、機器および配管から水漏れがないことを確認します。

5 リモコンの運転ボタンを「入」にする



6 給湯栓を開け、お湯が出ることを確認する

7 ふろ自動ボタンを押し、機器の水漏れがないことを確認する

また、循環口からお湯が出ることも確認する



※しばらく(1分程度)しても循環口からお湯が出ない場合は、ふろ自動運転を中止してください。追いだき配管が凍結しているおそれがあります。

お願い

- 給水・給湯配管が凍結すると配管や給湯栓が破損することがあります。解凍後は、すべての給湯栓を閉めてから水道メーターを見るなど水漏れしていないことをご確認ください。
- 機器や配管が破損し、床や壁などを濡らして生じる損害はお客様の責任となります。

点検のポイント・お手入れのしかた

⚠ 警告	●フロントカバーを外したり、リモコンを分解したりしない。	 分解禁止
⚠ 注意	●台所・増設リモコンは防水タイプではないので、水をかけない。リモコンの内部には電気部品が入っていますので故障の原因になります。また、浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。 ●リモコンのお手入れには、シンナー・アセトン・ベンジンなどの有機溶剤や洗剤(塩素系洗剤・酸性洗剤・アルカリ性洗剤)、みがき粉(研磨剤の入った洗剤)、メラミンスポンジやたわしなどを使用しない。リモコン本体の変色や変形・傷・割れなどの原因になります。	 禁止
	●機器本体のお手入れは、ガス栓を閉め、電源プラグを抜き、機器が冷えてから行う。また、けがなどしないように、手袋などを着用し十分注意してください。	 必ず行う

この機器を安全にお使いいただくために、日常の点検・お手入れは必ず行ってください。故障または破損したと思われる場合は使用を中止し、お買い上げの販売店かパロマまで点検・修理を依頼してください。

■点検のポイント(月1回程度)

次の8つのポイントで点検してください。

1. 機器および配管から水漏れはありませんか？
水漏れは、機器の故障だけでなくお隣や階下の方にも多大な迷惑をかけます。
2. 機器および配管からガスの臭いがしませんか？
3. 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
4. 機器の外観に異常は見られませんか？
5. 給排気管(給排気筒トップを含む)の損傷や詰まり、外れていることはありませんか？
6. 機器のまわり、および給排気管(給排気筒トップを含む)のそばに燃えやすいものはありませんか？
また、整然とされていますか？

機器のまわりに紙くずや箱などで雑然としていると、機器の内部に害虫(ゴキブリなど)が侵入したり、くもが巣をはったりして、機器の故障などの原因になる場合があります。

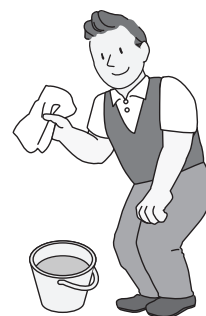
7. 浴槽に循環口フィルターがついていますか？



■お手入れのしかた(月1回程度)

機器本体およびリモコンのお手入れ

- 汚れは、湿ったやわらかい布で軽く拭き取ってください。
それでも落ちない汚れは、台所用中性洗剤(野菜・食器洗い用)を少量含ませて、軽く拭き取ってください。
- 台所用中性洗剤(野菜・食器洗い用)以外の洗剤などは使わないでください。変色・変形する場合があります。



■定期点検のおすすめ(有料)

機器を安心して長くご使用いただくために、1年に1回程度点検を受けることをおすすめします。なお、給湯用具(逆流防止装置)に関しては、4～6年に1回程度の点検をおすすめします。点検はお買い上げの販売店かパロマにご相談ください。

お願い

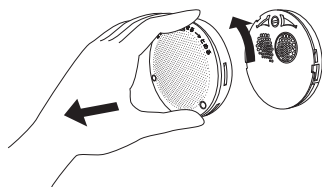
- 安全にお使いいただくために、点検・お手入れは月1回程度必ず行ってください。
- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター(金網)を掃除してください。
- 水圧の低い地域では泡沫器は使用しないでください。

点検のポイント・お手入れのしかた

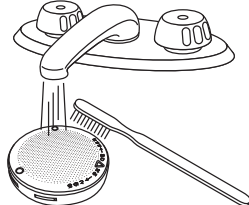
■循環口フィルターの掃除(こまめに掃除)

浴槽をお掃除するときは循環口フィルターも掃除してください。循環口フィルターには、湯あかや毛、タオルのくずなどが意外と多くたまります。循環口フィルターの汚れがひどいと、循環量が弱まったり、追いだきができなくなります。

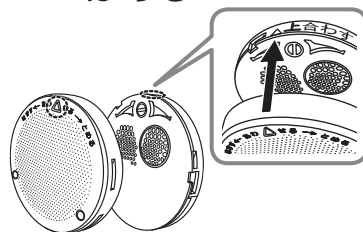
1 左に回して
手前に引く



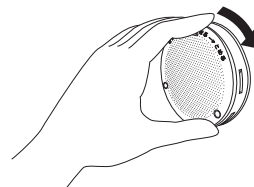
2 歯ブラシなどで
洗う



3 △の印を合わせ
はめる



4 右に回して
止める

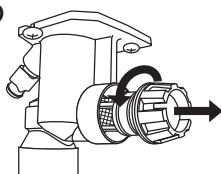


■給水口フィルターの掃除

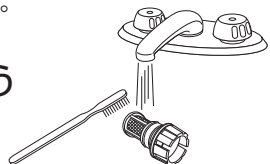
給水口フィルターが詰まるとお湯の出が悪くなったり、お湯にならない場合があります。次の要領で給水口フィルターを掃除してください。(特に、新築の場合)

1 給水元栓を閉める
給湯栓を開けて閉める

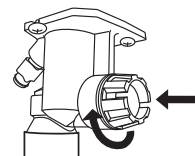
2 水抜き栓を外す
※水抜き栓(給水口フィルター)
の位置は、**□水抜き栓位置図**
(→P. 40)をご覧ください。



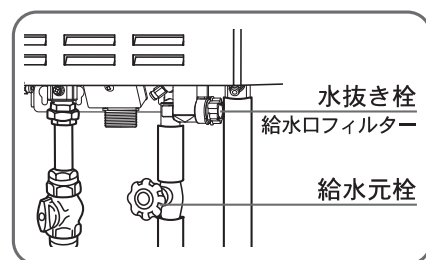
3 歯ブラシなどで洗う



4 水抜き栓を元に戻す
※水抜き栓(給水口フィルター)
の位置は、**□水抜き栓位置図**
(→P. 40)をご覧ください。



5 給水元栓を開ける



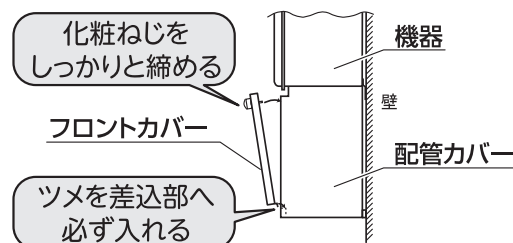
■点検・お手入れ後の確認

点検・お手入れ後はガス栓を開いて、**運転**ボタンを「入」にしてから給湯栓を開き、機器が正常に作動していることを確認してください。万一、異常な燃焼・臭気・音を感じられたときは使用を中止し、ガス栓を閉めてお買い上げの販売店かパロマにご連絡ください。

(配管カバーのフロントカバーについて)

配管カバーのフロントカバーを外した場合、作業終了後には、必ず外したカバーを元のとおり取り付けてください。

- ①フロントカバー下部のツメを差込部へしっかり差し込み、外れないことを確認。
- ②化粧ねじを緩みがないように確実に締める。



お願い

- 循環口フィルターは必ず取り付けでご使用ください。循環口フィルターを付けないで運転すると、ポンプ等の故障の原因になります。
- 給水口フィルターを外すと水が出ます。水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水を受けてください。
- 再使用するときは、水抜き栓(給水口フィルター)を元に戻して確実に閉めてください。閉めかたが不十分だったり閉め忘れしたりすると、そこから水漏れします。

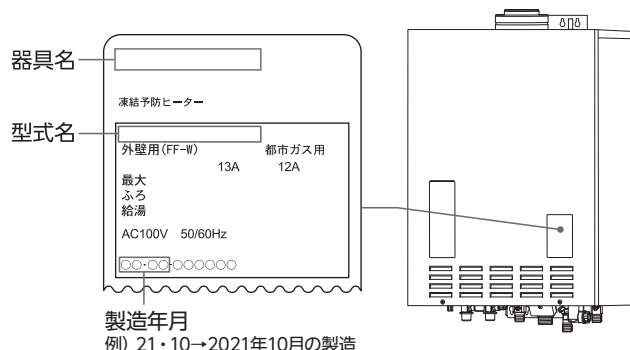
長期使用製品のあんしん点検に関するお願い

■あんしん点検(有償)について

内容変更

製品の経年劣化による重大事故を防止するために、製品ごとに設定された点検期間中に点検を受けることを製品の所有者の方におすすめています。この機器に表示してある点検期間になりましたら、忘れずに点検を受けてください。なお、点検後も機器を使用する場合は、こまめに(1～2年)点検を受けることがこの機器を安全にお使いいただくために必要となりますので、ご注意ください。

◆この機器の設計上の標準使用期間10年の前後1年間は点検期間となります。製造年月は本体前面に貼付けの銘板でお確かめいただき、点検期間には忘れずに点検(有償)をご依頼ください。
(点検時期には、下記の要領でお客さまにご登録いただいた所有者情報に基づき、当社より、はがきなどで点検の通知を送付いたします)



■所有者登録について

製品の所有者の方に対して、あんしん点検をおすすめします。所有者登録をしていただきますと点検の通知をさせていただきます。

下記の「所有者登録の方法」をご覧ください。いずれかの方法で登録を行ってください。

また、引っ越しなどで所有者登録の内容に変更がありましたら、速やかに登録内容の変更を行ってください。

変更登録を行わないと点検の通知が届きません。

※ご登録いただいた所有者情報は、消安法、個人情報保護法および弊社規定により、適切な安全対策のもとに管理し、点検・リコールなどの製品安全に関するお知らせをする場合以外には使用いたしません。

所有者登録の方法

…以下のいずれかの方法で登録を行ってください。

※聞き間違いなどによる誤登録を防ぐため、電話での所有者登録は行っておりません。

所有者票(返信はがき)	添付の所有者票に必要事項をご記入のうえ、投函してください。
インターネット	下記アドレスにアクセスし、画面の案内に従って登録を行ってください。 https://www.paloma.co.jp/touroku/
モバイル (携帯電話・スマートフォン)	添付の所有者票のQRコードを読み取り、画面に従って登録を行ってください。 *ご使用中の携帯電話などがQRコードに未対応の方やURLがうまく受信できない方は、所有者票(返信はがき)、またはインターネットアドレスから登録を行ってください。

点検の通知について

- 所有者登録をいただいた方に、点検の通知をいたします。
- 点検に関するお問い合わせは、次ページの「点検の連絡先について」をご覧ください。

■本製品の設計上の標準使用期間について

この機器は、設計上の標準使用期間*を10年と算定しており、適切な点検を行わずにこの期間を超えて使用すると、経年劣化による一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障・火災に至るおそれがあります。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件(次ページの【設計上の標準使用期間の算定の根拠について】参照)の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、製品ごとに設定されるものです。

無償保証期間とは異なるものですので、ご注意ください。

長くお使いいただくために

長期使用製品のあんしん点検に関するお願い

内容変更

設計上の標準使用期間の算定の根拠について

この製品の設計標準使用期間は、製造年月を始期とし、給湯部分については、JIS S 2071「家庭用ガス温水機器・石油温水機器の標準使用条件及び標準加速モード並びにその試験条件」の「6 標準加速モード」に、ふろがま部分については、JIS S 2072「家庭用ガスふろがま・石油ふろがまの標準使用条件、標準加速モード及び試験条件」の「4 ふろがまの標準使用条件」にそれぞれ従って以下の標準使用条件を想定して耐久試験を行い、経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないことを確認した時期を終期として設定しています。

【給湯の標準使用条件】

家族構成	4人世帯
用途	洗面・台所・湯張り・シャワー
季節	中間期(春、秋)
気温・湿度	20℃ / 65%
電源電圧・周波数	100V・50Hz / 60Hz
給水温度	15℃
出湯温度	40℃
1日使用量	456リットル
1日使用時間	1時間
1年使用日数	365日

【ふろの標準使用条件】

家族構成	4人世帯
用途	ふろの沸かし上げ・ふろの追いだし
季節	中間期(春、秋)
気温・湿度	20℃ / 65%
電源電圧・周波数	100V・50Hz / 60Hz
沸かし上げ温度 (沸かし上げ・追いだし)	40℃
沸かし上げ回数	1回 / 週(水温15℃から40℃)
追いだし回数	5回 / 日
浴槽の水量	180リットル
1年使用日数	365日

- この機器を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境(高温・多湿・海岸近辺(塩害地域)・高地(海拔1000m以上)・温泉水・井戸水・地下水使用など)で使用した場合は、設計上の標準使用期間よりも早期に安全上支障が生じるおそれがありますので、機器に表示している設計上の標準使用期間が経過するよりも早く点検を受けてください。

点検のご依頼は下記の『株式会社パロマ お客様センター』へお願いします。

- この機器は一般家庭用です。業務用(ホテル・料理店・美容院などで使用)など、多頻度・長時間のご使用は、設計上の標準使用期間より早く経年劣化を起こし、重大事故となるおそれがありますのでこのようなご使用はおやめください。

■点検の連絡先について

点検に関するお問い合わせは、下記の連絡先へお願いします。

株式会社パロマ お客様センター	電話番号：0120-378-860 受付時間 / 平日 9:00～17:00 (土・日・祝日・弊社指定休日を除く)
--------------------	--

- 点検費用はお客様にご負担いただくこととなります。点検料金につきましては、上記フリーダイヤルへご確認ください。また、点検の結果、整備・修理が必要となった場合は別途費用が発生します。
- 点検は全国の営業所で対応いたします。
パロマホームページ【<http://www.paloma.co.jp/>】のアドレスからもご確認ください。

■部品の保有期間について

この機器の部品の保有期間は下記になります。

部 品	保 有 期 間	部品内容(部品名)
整備部品	11年	点検の結果、必要となると見込まれる部品です。 (パッキン・オリング・点火プラグ・イグナイター電極・フレームロッド電極・ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ・温度検出サーミスタ)
補修用性能部品	10年	機器の機能を維持するために必要となる部品です

故障かな？と思ったら

レイアウト変更

故障かな？と思っても、よく調べてみると故障ではない場合もあります。以下の内容をお調べのうえ、なお異常があるときはお買い上げの販売店、または弊社窓口へお問い合わせください。

給湯栓やシャワーから出るお湯	
こんなとき	こんなことが考えられます/ここを調べてください
給湯栓を絞りすぎて水になった	給湯栓から出るお湯の量をかなり少なくすると機器が燃焼を止め水になります。給湯栓をもっと開いてください。
お湯の温度が安定しない	機器の故障が考えられます。お買い上げの販売店かパロマにご連絡ください。
給湯栓を開いてもお湯が出ない 給湯栓を開いてもお湯にならない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか。(→P.12) 断水していませんか。断水中は機器を使用できません。 給湯栓が十分に開いていますか。少ないとお湯にならない場合があります。 夏場など、水温が高いときに低温のお湯を少量出そうとすると、お湯になりません。 給水口フィルターが詰まっていますか。給水口フィルターの掃除をしてください。 リモコンにエラーコードが点滅表示していませんか。(→P.50) お湯を1時間以上連続使用しませんでしたか。 ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断していませんか。 LPガスの場合、ガスがなくなっていますか。 リモコンの運転が「入」になっていますか。 凍結していませんか。 停電していませんか。 機器の電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。(→P.12)
給湯栓を開けてもすぐにお湯が出てこない	機器から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出てくるまでには少し時間がかかります。
低温のお湯が出ない 高温のお湯が出ない	ガス栓が全開になっていますか。(→P.12) 給水元栓が全開になっていますか。(→P.12) 給湯温度の設定は適切ですか。(→P.14) 夏場など、水温が高いときに低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。 少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなる場合があります。
給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンに「優先」が表示されていますか。 □リモコンの給湯温度が変更できないときは(→P.15)をご覧ください。
給湯栓から出るお湯の量が 変化する	機器から一度に出るお湯の量には限りがあります。同時に複数に給湯栓からお湯を使用したり、「ふろ自動」や「たし湯」をするとお湯の量が減る場合があります。 湯温を安定させるために自動的に湯量を調整しています。すぐに湯量は安定します。 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変わるものがあります。
お湯が白く濁って見える	水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。汚濁とは違い無害なもので、異常ではありません。

リモコン	
こんなとき	こんなことが考えられます/ここを調べてください
運転ボタンを押しても「入」にならない	停電していませんか。 電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。(→P.12)
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	お湯を使わないまま、またはリモコンの操作をしないまま約5分たつと、画面表示が消えます。(省電力待機中)
リモコンの時刻表示が「--:--」になっている	停電や電源プラグを抜いた後、再通電すると時刻の表示は「--:--」になります。時刻合わせを行ってください。(→P.13)
音が出ない	音量の設定が■や■になっていませんか。音量の設定を確認してください。(→P.28)
音が小さい 音がこもる	音量の設定は適切ですか。 スピーカー部分にお湯(水)がかかっていますか。
画面に■が点滅している	凍結予防のためポンプが作動しているとき、画面に表示します。

故障かな?と思ったら

レイアウト変更

おふろ	
こんなとき	こんなことが考えられます/ここを調べてください
おふろの温度が熱い おふろの温度がぬるい	ふろ温度の設定は適切ですか。(→P.21) 循環口フィルターが詰まっていますか。循環口フィルターの掃除をしてください。(→P.45)
おふろのお湯が少ない(多い)	ふろ水位の設定は適切ですか。(→P.21) 循環口フィルターが詰まっていますか。循環口フィルターの掃除をしてください。(→P.45) 残り湯がある状態で「ふろ自動」を行うと、水位が高くなる場合があります。 ふろ設定温度に近い残り湯がある状態で「ふろ自動」を行うと、お湯はりをしない場合があります。
「ふろ自動」の初めにお湯はりがときどき停止する	正確にお湯はりを行うため、浴槽の残り湯を確認するための動作です。異常ではありません。
おふろを使用していないのに循環口からお湯(水)が出る	お湯を使用すると機器内が温まり、配管に残っている水が循環口から出る場合があります。 凍結予防のためにポンプが回ったとき、配管に残ってる水が循環口から出る場合があります。 水圧が高い地域などでは、圧力を逃がすために過圧防止安全装置がはたります。そのため、循環口よりお湯(水)が出る場合があります。
追いだきができない 追いだきが停止する	循環口フィルターが詰まっていますか。循環口フィルターの掃除をしてください。(→P.45) 循環口上部より5cm以上お湯(水)が入っていますか。足りない場合はお湯(水)を足してください。
おふろの沸き上がりがいつもより時間がかかる	「ふろ自動」と給湯を同時に行うと、給湯使用中の間はおふろのお湯はりが一時中断します。給湯を止めるとお湯はりを再開します。そのためおふろの沸き上がりにかかる時間がいつもより長くなります。 給湯・おふろ沸かしを同時に行うと能力が下がり、沸き上がりまでに時間がかかる場合があります。

機器	
こんなとき	こんなことが考えられます/ここを調べてください
排気口から白い湯気が出る	冬に吐く息が白く見えるのと同じように、排気ガス中の水蒸気が白く見えます。異常ではありません。
給湯使用中や給湯終了後しばらくの間コトコトと音がする	お湯の温度を安定させるためにモーターを動かしているときに発生している音で、故障ではありません。
追いだき中にファンの回転音が大きくなったり小さくなったりする	ファンモーターの回転数が変化することによるもので、故障ではありません。
出湯停止後しばらくファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため、しばらくの間は回転しています。
「ふろ自動」保温中にときどきポンプが回る	浴槽のお湯の温度を検知するため、およそ15～30分間隔で回ります。
運転終了後もしばらくポンプが回る	「ふろ自動」・「追いだき」・「ぬるく」・「たし湯」運転終了後、かくはんのためポンプがしばらく回ります。
冬場など気温が低いとき追いだきのポンプが自動的に動く	凍結破損予防のため、ポンプが自動運転を行っています。
浴槽・洗面台が青く見える	湯あかが残っていると、水中の微量の銅イオンと化合して青く変色することがありますが、健康上問題はありません。浴室や洗面台の掃除をこまめに行うことで着色しにくくなります。
ときどき水抜き栓から水が出る	水抜き栓がしっかり閉めていないと水漏れします。

故障かな?と思ったら

■エラーコード表示について

機器に不具合が生じたとき、その原因に応じてエラーコードが点滅表示し、自動的に運転が停止します。

〔浴室リモコン〕

番号によっては、給湯やふろ温度表示部に補足の番号が出ることがあります。
ご連絡の際は、エラーコードと併せてお知らせください。



〔台所・増設リモコン〕

簡易表示のため、エラーコードのみを点滅表示します。

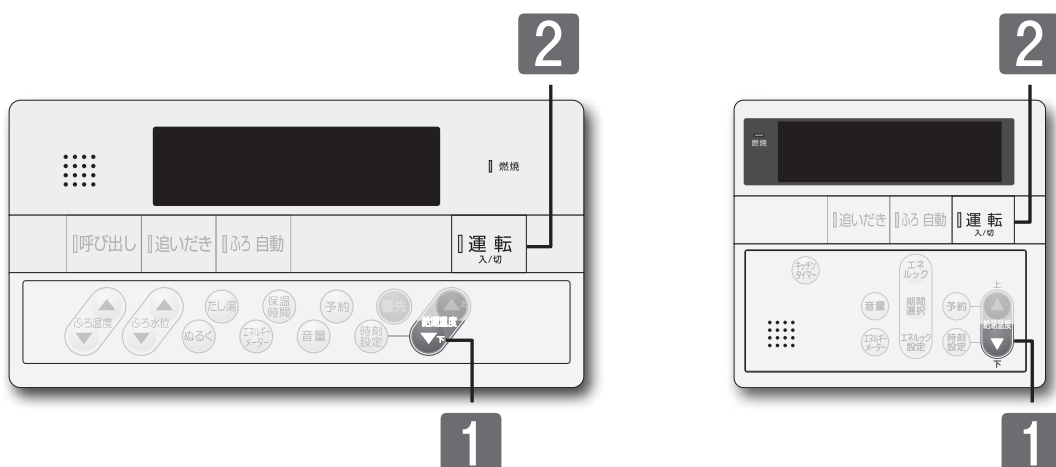


お客さまで対処が可能なもの							
エラーコード	原 因			処 置 方 法			
011	給湯を60分以上連続で使用した			給湯栓を閉める。 運転ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。			
032	水抜き操作時の浴槽排水忘れ			浴槽のお湯(水)を排出する。 運転ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。			
111 ※1	給湯側の点火不良			ガス栓が全開になっていることを確認する。 運転ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。			
121 ※1	給湯側失火			※1 エラーコード111・121が表示されたときは、給湯栓を閉めることによりエラーコードが解除される場合があります。			
252	浴槽の排水栓閉め忘れ			浴槽の排水栓を閉める。 運転ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。			
	追いだき時に浴槽のお湯(水)が足りない			運転ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。 循環口の上部より5cm以上お湯(水)を入れてから追いだきする。			
	循環口フィルター詰まり			循環口フィルターを掃除し、正しく取り付け。 運転ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。			
562	注湯・注水ができない			断水でないこと、または給水元栓が全開になっていることを確認する。 運転ボタンを「切」にし、5秒以上経過後「入」にする。			
以下の場合には、お買い上げの販売店かパロマまでご連絡ください							
エラーコード	原 因			状 態			
101	燃焼に異常が生じた			良好な燃焼を維持できず能力を低下しました。 機器は使用できますが、安全のため修理を依頼してください。 そのまま使用すると“991”となり、機器の使用ができなくなります。			
130	燃焼に異常が生じた			窓を開けて室内の換気をし、修理を依頼してください。			
380	機器の燃焼累計時間が一定時間を超えた			機器はしばらく使用できますが、COセンサーが寿命のため、修理を依頼してください。			
	CO センサーが故障した			機器の使用はできません。 修理を依頼してください。			
888	点検時期			一般的な使用で10年相当使用されたため、点検お知らせサインが表示されました。使用できますが安全のため、あんしん点検(有料)を受けることをおすすめします。解除の方法は点検お知らせサインの解除方法(→P.51)をご覧ください。			
991	燃焼に異常が生じた			機器の使用はできません。 修理を依頼してください。			
その他のエラーコード							
030	140	300	302	311	312	321	322
331	391	422	510	511	610	632	661
700	710	711	721	740	750	760	900

◇処置方法を試してもなお、エラーコードが表示されるときやその他わからないときは、お買い上げの販売店かパロマまでお問い合わせください。

■点検お知らせサインの解除方法

点検お知らせサインが表示したときは以下の方法により、解除することができます。
機器を安全にご使用いただくため、あんしん点検(有料)をお受けいただくことをおすすめします。
※浴室・台所・増設リモコンで操作できます。操作はMC-702V リモコンで説明しています。



まずは確認

リモコンにアラーム番号“888”が
点滅している

- 1 アラーム番号“888”が表示している
状態で給湯温度▼を押しながら



- 2 運転 入/切 を2秒以上押す

完了音“ピピッ”が鳴ります。
“888”が消え、現在時刻・給湯温度を表示します。



メモ

- 上記の説明で用いたリモコン以外でも、解除する方法は同じです。
- 解除することによりアラーム番号“888”は消えますが、約1年経過すると再度アラーム番号“888”を表示します。

仕様一覧

〔仕様表〕

項 目	内 容
器 具 名	FH-204APDT
型 式 名	FH-204APDT
外 形 寸 法(mm)	幅470×奥行240×高さ630
質 量(kg)	28(満水時30)
種 給 湯 方 式	先止め式
類 給 排 気 方 式	強制給排気方式
設 置 方 式	屋内壁掛設置式(FF 型)
点 火 方 式	AC100V 連続放電式(ダイレクト着火)
水 使 用 水 圧	100～750kPa (1.0～7.5kgf/cm ²)
圧 最 低 作 動 水 圧	10kPa (0.1kgf/cm ²)
最 給 湯	3.5ℓ/分
作 ふ ろ	4.0ℓ/分
動 接 ガ ス	15A (R1/2 オネジ)
量 給 水・給 湯	15A (R1/2 オネジ)
接 追 い だ き 往・戻	15A (G1/2 オネジ)
続 オーバーフロー	15A (R1/2 オネジ)
電 電 源	AC100V (50/60Hz)
リ モ コ ン 側	DC24V 以下
気 消 待 機 時	2.5W (1.2W : CO センサ分を除く、浴室・台所リモコン取付時)
費 同 時 使 用	140W
電 凍 結 予 防 作 動 時	電気ヒータ120W 電気ヒータ + ポンプ運転180W
関 電 源 ケーブル	VCT (2心) 機外長2.0m
係 リモコンケーブル	浴室リモコン2心、台所リモコン2心
安 全 装 置	ファン回転検出装置(燃烧ファン) 漏電安全装置(漏電スイッチ) 立消え安全装置(フレームロッド) 誘導雷保護装置(サージアブソーバ) 過圧防止安全装置(スプリング式) 凍結予防装置(凍結予防ヒータ・ポンプ運転) 空だき安全装置(バイメタル式) 過電流防止装置(電流ヒューズ) 空だき防止装置(水量センサ・水流スイッチ) 燃焼監視装置(CO センサ) 過熱防止装置(温度ヒューズ)

〔能力表〕

使用ガス		1時間あたりのガス消費量kW {kcal/h}			出湯能力(最大) ℓ/分		ガス 接続
使用ガスグループ		給湯・ふろ同時使用	給湯(最大)	ふろ	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇	
都市 ガス	13A	52.1 {44,800}	42.8 {36,800}	11.6 {10,000}	20.0	12.5	15A (R1/2)
	12A	48.5 {41,700}	39.9 {34,300}	10.8 {9,300}	18.7	11.7	
LPガス		52.1 {3.72kg/h}	42.8 {3.06kg/h}	11.6 {0.83kg/h}	20.0	12.5	

◎ガス：JISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。

◎出湯能力は、水圧200kPa {2kgf/cm²}のときで、温度を高めに設定し、水と混合させることにより可能となる最大流量の計算値をいいます。

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

アフターサービスについて

点検・修理を依頼されるとき

- 「故障かな?と思ったら」(→P.48～50)を見てもう一度確認していただき、それでも直らないときは、お買い上げの販売店かパロマサービスコールセンターまでご連絡ください。パロマサービスコールセンターは24時間受付いたしますので、ご利用ください。

なお、アフターサービスをお申しつけのときは右記の内容をお知らせください。

- 1.品名・器具名(銘板表示のもの)
- 2.現象(できるだけ詳しく)
- 3.ご購入日・ガス種
- 4.ご住所・お名前・電話番号
- 5.ご訪問希望日

※作業に危険を伴う(ハシゴかけ、ヤグラ組立などを必要とする)場所に取り付けられた場合、アフターサービスをお断りする場合がありますのでご了承ください。

修理についての お問い合わせは	パロマサービスコールセンター 0120-193-860	受付時間：24時間修理受付
--------------------	---------------------------------------	---------------

商品について不明な点はパロマお客様相談室までご連絡ください。

商品についての お問い合わせは	パロマお客様相談室 052-824-5145 〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6番23号	受付時間：平日 9：00～18：00 (土・日・祝日・弊社指定定休日を除く)
--------------------	---	---

※住所・電話番号などは変更することがありますのであらかじめご了承ください。

保証について

- このガスふろ給湯器には保証書が付いています。
必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証書を紛失されると、保証期間内であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

- この製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の保有期間は製造打切り後10年です。
ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は有料で修理いたします。

転居または機器を移設される場合

- ガスの種類が、異なる地域へ転居される場合は、改造・調整の必要があります。お買い上げの販売店、または転居先のガス会社にご相談ください。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店かパロマにご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。
- また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

アフターサービスについて

長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は水抜き操作をしてください。(→P.41)

お客さまの個人情報の取り扱いについて

- 当社はお客さまよりおしらせいただいた、お客さまのお名前・ご住所・電話番号などの個人情報をサービス活動および、安全点検活動のために利用させていただく場合がありますのでご了承ください。
- 当社はお客さまの個人情報を、下記の場合に除いて第三者へ開示・提供いたしません。
 - ・修理やその確認作業を当社の協力会社に委託する場合
 - ・法令に基づく業務の履行または権限の行使のために必要な場合
 - ・その他の正当な理由がある場合
- 当社はお客さまの個人情報を適切に管理します。

BL 認定部品について

- 優良住宅部品(BL 認定部品)は、住宅に設置する場所(適用範囲)を設定して認定基準などが規定されています。そのため、BL 認定部品を適用範囲外で使用される場合には、優良な部品としての性能が発揮できないことがあります。また、優良住宅部品認定制度に基づく優良住宅部品(BL 認定部品)の適用が受けられなくなります。
- ※BL 認定部品についてのお問い合わせは一般財団法人ベターリビング TEL : 03-5211-0680(お客様相談室)までご連絡ください。

保証書

パロマ ガスふろ給湯器

FH-204APDT

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はお客さまの正常な設置・使用状態において万一機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

《無料修理規定》

- 取扱説明書、設置工事説明書、本体表示等の注意書きに従った正常な設置・使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店がパロマが無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店がパロマにご依頼のうえ、本書をご提示ください。
なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、パロマへご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(イ) 取扱説明書によらないでご使用になったり使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷
(ハ) 公害、火災、水害、地震、落雷、凍結等の天災地変、ねずみ、鳥、くも、昆虫類の侵入、異常電圧、供給事情（燃料・給水等）などによる故障および損傷
(ニ) 一般家庭用以外（例えば、業務用使用、車輛、船舶への搭載等）に使用された場合の故障および損傷
(ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客さま名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(ヘ) 消耗部品の取替えおよび保守等の費用
(ト) 本書の提示がない場合
(チ) 建築躯体の変形など機器本体以外の不具合に起因する当該機器の不具合、塗装の色あせ等の経年変化または使用に伴う摩擦等により生じる外観上の現象
(リ) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する場合
(ヌ) 給水・給湯配管の錆び等異物流入に起因する不具合
(ル) 温泉水、井戸水、地下水などを給水したことに起因する不具合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

お客さま	お名前	様	お買い上げ日	年	月	日
	ご住所 〒					
	お電話					
販売店	店名		BL認定部品の保証期間	本体	お買い上げ日から2年間	
	住所			熱交換器	お買い上げ日から3年間	
	電話番号					

株式会社 **パロマ**

〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6番23号
TEL 052 (824) 5145



修理記録

年 月 日	修 理 内 容	サービス員 ④

* この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。なお、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店がパロマにお問い合わせください。

* 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。